

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 長興会

長光園障害者支援センター

◎障害者支援施設

施設入所支援・生活介護
短期入所・日中一時支援

◎障害者サポートセンター

生活介護・地域活動支援センター
居宅介護（移動支援・重度訪問介護・同行援護）
訪問介護・訪問型サービス
有償移動サービス【福祉有償運送】
佐賀地区障がい者基幹相談支援センター
基幹相談支援
権利支援センター
総合相談窓口
計画相談支援・地域移行支援・地域定着支援
自立訓練（機能訓練）

◎長光園久保田ホーム 【福祉ホーム】

◎長光園小城生活介護センター

生活介護・日中一時支援

◎事業所内保育所

I 概 要

令和4年度は新型コロナに見舞われて3年経過したなかで、個人での外出を控えて頂いている入所利用者に対して少しでも気分転換となるよう、前年度に引き続き密を避けたドライブなどの外出行事を実施した。また、「七夕焼肉会」「秋祭り」「年忘れ会」「餅つき会」などの行事についても感染対策に努めつつ実施して楽しんで頂いた。

さらに、当園が洪水等の災害が発生した際、内水浸水想定区域にあり、県の勧めから、令和4年度さが「福祉施設のいのちを守る」災害対応力向上事業を受けて、専門家個別支援により、垂直避難の体制を整備することができたところである。

各事業の概要について、まず、令和4年度の施設入所支援の定員は52名であり、令和5年3月末日の平均障害支援区分は男性5.4、女性5.3であった。利用者数は延べ17,067人（前年度17,554人）で前年度と比較して減少し、1日平均は46.7人、年間利用率は92.9%であった。また、入院した利用者は延べ1,313人（前年度1,276人）と前年度と比較して若干増加した。

このことは加齢に伴い入院を要する利用者が増加してきたことによるものととらえている。

入所の日中事業である生活介護の営業日数は、毎月日数から8日を差し引いた日数とされており、営業日数は269日で、延べ利用者数は12,734人（前年度12,947人）、利用率は92.5%（前年度94.6%）と前年度より若干減少した。

短期入所事業（ショートステイ）については、専用個室4床を使用している。令和4年度は延べ56人（前年度24人）の利用者が延べ130日（前年度352日）利用され、利用率は9.3%（前年度25.0%）と大きく減少したが、このことは前年度に長期間継続して利用を余儀なくされていた方がおられたことによるものである。また、コロナ感染防止の観点から4年度も引き続き受け入れを制限し、園で万が一感染者が発生した場合に隔離のための部屋として使用することとした。

日中一時支援事業は、佐賀市、小城市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、みやき町、上峰町、有田町、玄海町、白石町の4市6町から委託を受けて、入所施設と小城生活介護センターの2ヶ所を実施した。施設については、コロナ対策をとりつつ受け入れを再開し、延べ135人（前年度1人）であった。小城生活介護センターにおける日中一時支援については、令和4年度の延べ利用者数は80人（前年度121人）と前年度より大きく減少したものの、生活介護終了後に引き続き日中一時支援を利用されることも多く、家族が就労や家事などの一時的な負担軽減につながっているものととらえている。

通所の生活介護事業（兵庫）の営業日数は257日で年度末の利用契約者数は38人（前年度末44人）と減少した。年間延べ利用者数については4,509人で利用率は87.5%（前年度91%）となり、1日平均は17.5人（前年度18.2人）と前年度より減少した。

小城生活介護センターの営業日数は257日で年度末の利用契約者数は31人（前年度末33人）と若干減少した。しかし、年間延べ利用者数については4,157人で利用率は80%（前年度80%）となり、1日平均は16.1人（前年度16.1人）と前年度と変わらなかった。

地域活動支援センター事業は、佐賀市、神埼市、吉野ヶ里町から委託を受け、障害の程度が軽い方の日中活動として、また、施設行事への参加の機会としてサービスを実施しているが、令和3年度同様コロナ対策として、施設行事への参加はなかったが、年間延べ14

名が日中利用をされた。

佐賀地区基幹相談支援センター事業は、佐賀地区内の相談支援事業所からの相談を受け、助言等を行っている。年間相談件数について、令和4年度は223件（前年度456件）と前年度から半減した。このことは、基幹相談支援センターとして対応する個人の相談件数が減少したことによるものである。

佐賀地区障がい者総合相談窓口は、佐賀地区内在住の障害児者やその家族、関係者等からの相談を受け対応しているが、令和4年度の年間相談件数は4,484件（前年度6,107件）で、前年度と比較すると約3割減少した。要因としては、特に前年度のみが例年のなかで突出して相談が多かったことによるものである。

佐賀地区障がい者権利支援センター事業は、障害者虐待防止のために、相談対応や広報・啓発活動を実施しており、令和4年度の年間相談件数は1,029件（前年度1,162件）と前年度と比較すると若干減少したが、新たに3名の虐待認定があった。

特定相談支援事業は、障害福祉サービスの支給決定を受けた方に対して契約によりサービス等利用計画を作成し管理するものであるが、令和5年3月末日の契約者数は199名（前年度末187名）と若干増えた。

居宅介護・訪問介護（ホームヘルプサービス）については、例年同様に、当法人の福祉ホーム入居者や在宅の障害児者、また介護保険利用者に対して、年中無休でサービス提供を行ってきた。障害児者へのサービスについては、前年度とほぼ変わらない時間数のサービス提供となった。また、年間を通してコロナにより外出を控えられる利用者もおられたが、感染防止対策に努めてサービス提供を行った。

自立訓練事業の営業日数は258日で、延べ410人（1日平均1.6人）が利用された。前年度の1日平均が1.9人であったことから、前年度と比較するとさらに減少した。こうした状況は数年継続しており、利用ニーズも非常に少なくなったことから4年度末をもって事業を廃止することとした。

福祉ホーム事業については、年度当初は5名の入居者であり、途中1名が入居されたものの、介護保険への移行年齢（65歳）が控えておられたこともあり、今後のことを検討した結果、長光園へ入所された。その結果5名の入居者で年度末を迎えたところである。

事業所内保育所については、令和3年度は年間を通して1名の月極通園であったが、4年度は年間を通して1～2名の月極通園があった。また、月によっては祝日等に臨時利用の受入れを行い、法人職員の働きやすい環境づくりにもなったものととらえている。

最後に、施設及び設備の整備としては、経年劣化による更新が必要となった給湯ボイラーの取替工事を行った。また、令和4年度佐賀県「福祉施設のいのちを守る」非常災害対策事業費補助金の交付を受け、豪雨時等に東西玄関からの浸水を防ぐための着脱式止水板を購入した。

Ⅱ 障害者支援施設

1. 概要

障害者総合支援法に基づく新体系の障害者支援施設に移行して10年が経過した。日常業務については、個別支援計画に基づいて身体状況や精神状況を観察し、毎年評価・変更を加えながら個別支援の充実を図るよう努めたが、年々の加齢化・重度化や障害の多様化等に対応することで個別支援に提供する時間が少なくなってきた。その分、全体での介護業務（食事・入浴・排泄等）の割合が増え、より職員への介護負担につながっている。利用者の障害や機能に合わせた機械浴の導入、シャワーチェアやストレッチャーを使用する導線移動やスライディングボード・介護ベッド等、福祉用具の活用や職員が取り扱いやすい物品の購入など環境整備を行うことで利用者にとっても安全かつ快適な職員にとっても肉体的負担の軽減につながった。ただ今年度もコロナ感染症対策を最優先に行なってきた為利用者の生活も窮屈さがみられ、家族との面会や外出制限のため個人差はあるもののストレスを抱え不安の訴えや体調不良に陥る利用者もみられるため精神的ケアにも努めてきた。施設の感染対策としては、マスク着用・手洗い励行・ケアごとの手指消毒・利用者職員の毎日の健康チェックを行いながら予防に努めてきた。その中でも地域の感染状況を見極めながら理事長・園長の指示を仰ぎ、行事の実施・ボランティアへの対応を行いながらできるだけこれまでと変わることの少ない生活が提供できるように努めた。

2. 利用者に対する直接介護

利用者の実態把握はこの後記載の表 No. 14-15 のとおりである。各居室毎に担当責任者と担当職員を配置し、介護の万全を期している。利用者一人ひとりの障害の程度や特性、性格を熟知し、いち早く本人の要望を満たす体制が可能な状態に到達出来る様、職員会議や朝の朝礼時に理事長・園長よりの指導、またコロナ禍の中でも外部研修やオンライン研修に参加させ、職員の資質向上に努めた。また、利用者の健康管理については、加齢とともに、重度障害者が有する様々な疾病、疾患も増加傾向にあり、これらについては直ちに看護師へ報告し、医師の診察を受けるよう早期発見、早期受診に努めてきた。また日常的に利用者職員共に感染症対策を行い予防に力を入れてきた。

3. 生活支援

園の基本方針を「思いやりあふれる、明るい日常生活」と標榜し、ノーマライゼーションの理念に基づき自立（律）意識が高まるように、真剣に日常生活の支援に取り組むよう努力している。また、加齢や障害の重度化により、生活支援のニーズも多種多様となり、ニーズの実現に向けては、全職員の専門性を出し、協働で行う必要がある。安定した日常生活の提供はもちろんであるが、コロナ感染症対策を最重要に取り組みながらも可能な限り、今できること・今だからできることを職員一同で協議しながら様々な行事を行うことができた。

また、近郊スーパーへの買物や外出については、4年度もコンビニエンスストアの移動販売に月2回施設に訪問の継続により、日用品や嗜好品を自ら選んで購入することで、買い物の楽しみを生活の中で提供することが出来た。外食についても希

望を募り地域の感染状況を見極めながらドライブや屋外での食事などを取り入れながら利用者のQOLの向上に努めてきた。

4. 避難訓練

避難訓練は、毎月1回夜間体制による訓練を実施している。火災場所に合わせ避難場所に指定し、訓練を実施している。訓練に当たっては、非常通報装置の適格な操作の励行、避難救出後における居室内残留者有無の再確認及び、避難後における確実な人員点検の実施を重点に訓練を行っている。又、生活介護・自立訓練の利用者については、機能訓練室を避難場所に指定し、訓練に参加してもらっている。

なお、例年11月に行なっている、佐賀市消防署、地元消防団、地域自治会の協力のもと行なう夜間総合防災訓練は利用者1名がコロナ陽性になった為、4年度は中止となる。

消火器による消火実施訓練について、消防設備保守点検委託業者の指導を受け、4月・10月に実施した。5月には水害時を想定した避難訓練を行っているが、今年度は佐賀県が取り組んでいる、さが「福祉施設のいのちを守る」災害対応力向上事業に参加し、専門家個別支援の実施を受け、施設立地場所の現地確認を行い避難に関する意見交換を行い、避難タイムラインの作成に取り組んだ。12月には避難タイムラインを用いた訓練を実施したが、利用者・職員共に防災に対する意識も高まるし日常からの訓練や準備の大切さが認識できた。

また、毎年1回避難時等の安全確保を図るため、園舎内及び周辺的安全点検を実施している。

5. リハビリテーション

リハビリテーションについては、専任のPTを配置し、PTによるリハビリを毎週3日間、身体機能の現状維持と機能の低下防止、生活機能の改善に重点をおいた訓練を実施している。

利用者からの特別な相談の時は、その都度整形医師による指導を受けて実施している。

6. 社会参加促進

県内のコロナの感染状況を見極めながらの参加のため、これまでのような参加の実現には至らなかった。

7. グループ活動、クラブ活動

QOLを高めるため、趣味を持ち、活動することは、生活の活性化と精神衛生面からも重要なものである。

グループ活動では、現在、ワーク班、園芸班、手芸班、創作班の4班を編成し、週2回実施しており、9月に行われた秋の芸術祭～長光園全員集合～に向けて利用者制作にもより力が入った様子で今後更なる意欲にもつながった。

クラブ活動では、音楽クラブ、スポーツクラブ等10クラブがあり、なかでも俳句、書道、生花、陶芸では外部の方にボランティアで指導頂いていたが、今年度はボラン

ティア受け入れ中止期間が多く、思うような活動ができなかった。またその他のクラブも外部交流や大会への参加などが出来ず、本来の活動には至らなかった。

8. 家庭との連携

生活施設として、やすらかな家庭的雰囲気を作るため、家族の人の来園の機会作りに努め、一日でも長く家族とのつながりが保てるよう配慮していたが、コロナ感染症対策として、外部者の来園、利用者の外出の制限を行ったこともあり、家族の面会や日帰り帰省や外泊もできなかった期間が多かった。

施設としては、家族へ本人を交えての電話連絡はもとより感染対策を行った面会室の設置、オンライン面会の環境整備を行った。又、SNSを通じて園内の活動の写真や動画を直接家族に配信し大変好評であった。毎月発行の園内新聞でも利用者の日常の様子を伝える手段として活用し、家庭との連携に努めてきた。

9. 地域・在宅福祉サービス

地域社会との交流は、利用者の精神面での自立、社会の一員としての自覚と誇り、利用者ひいては身障者に対する啓蒙活動に結びつくものと考えられる。

しかしコロナ感染予防のために例年のような活動につながらなかった。

10. ボランティア育成

年々、ボランティアに対する意識も高まってきており、施設もそれに応えるべく専門性を発揮することが求められてきた。

また、ボランティア育成においても利用者自身が重要な社会資源と考えられる。

本年度も、佐賀保護観察所の短期保護観察対象少年を受け入れ、家庭裁判所より短期補導委託の受け入れも行い、青少年育成にも取り組む、他にも県内高校生ボランティア体験、中学生インターンシップや地元中学生のボランティア体験、地元児童スポーツクラブ等、様々な団体からの依頼、相談はあったがコロナ禍の社会情勢のため、受け入れには至らなかった。

11. 社会福祉士、介護福祉士養成実習の実施

昭和63年度から、国家資格取得のために実施されている社会福祉士及び介護福祉士養成実習については、社会福祉士養成は、西九州大学、西南学院大学を、社会福祉士通信課程は、日本福祉大学、九州医療環境福祉専門学校を、介護福祉士は、西九州大学短期学部、佐賀女子短期大学、西九州大学、大川看護福祉専門学校、神埼清明高校の指定を受け、実習前の健康観察の実施、実習期間中の健康チェック、学校との連携を図り万全な感染症対策を行ったうえで実習の受け入れを行った。

なお実習指導については、当施設の施設長（社会福祉士）及び課長（介護福祉士）を実習責任者として指導に当たらせ実習成果を一層高めるよう努力している。

12. 日課表

起床・洗面	・・・・・・・・	7:00
更衣・整頓	・・・・・・・・	
健康チェック	・・・・・・・・	}
朝食	・・・・・・・・	8:00
機能訓練	・・・・・・・・	10:00
昼食	・・・・・・・・	12:00
グループ活動(火・木)	・・・・・・・・	14:30
入浴(月・水・金)	・・・・・・・・	14:30
夕食	・・・・・・・・	17:30
余暇活動	・・・・・・・・	}
就床	・・・・・・・・	21:00
消灯	・・・・・・・・	22:00
夜間巡回	・・・・・・・・	介護を行う (2時間おき、随時)

13. 週間定例行事

時 曜	午 前	午 後
日		
月	朝礼、懇談会(第4) 機能訓練	入浴
火	さわやかクラブ 生花クラブ(第2・4)	グループ活動、書道クラブ(第1) 茶道クラブ
水	園外活動、機能訓練	入浴
木	俳句クラブ(第2・4) 料理クラブ(第3)	内科検診、グループ活動 スポーツクラブ、絵画クラブ
金	リネン、機能訓練	入浴 音楽クラブ(第4)
土	陶芸教室(月2回)	整形検診

14. 利用者の状況について

(イ) 人数

R5. 3. 31 現在

市町 性別	佐賀市	唐津市	伊万里市	鳥栖市	多久市	小城市	嬉野市	基山町	有田町	白石町	吉野ヶ里町	
男	16	2	0	1	2	1	1	0	1	2	0	
女	15	1	0	0	1	2	1	0	0	0	1	
計	31	3	0	1	3	3	2	0	1	2	1	
市町 性別	みやき町	大町町	玄海町				合					
							計					
男	1	0	1				28					
女	0	1	0				22					
計	1	1	1				50					

(ロ) 利用者年齢別人員

R5. 3. 31 現在

区分	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計	最年少	最高年	平均
男	0	0	1	3	10	11	3	0	28	38	78	60
女	0	1	0	3	3	9	3	3	22	23	87	61.3
計	0	1	1	6	13	20	6	3	50			60.5

(ハ) 退園者数

R5. 3. 31 現在

市町 年度	佐賀市	唐津市	小城市	神埼市	武雄市	鹿島市	玄海町	伊万里市	嬉野市	基山町	直方市	南関町	有田町	みやき町	吉野ヶ里	江北町	計
30	2	1	1													1	5
31				1													1
R2								1			1						2
R3	2											1					3
R4	5	2								1							8

(二) 在園年数

R5. 3. 31 現在

年数 区分	～1	1～ 2	3～ 4	5～ 9	10～ 14	15～ 19	20～ 24	25～ 29	30～	計	平 均
男	4	3	1	4	6	3	1	0	6	28	14.0
女	2	3	3	3	1	1	0	1	8	22	19.3
計	6	6	4	7	7	4	1	1	14	50	15.9

(ホ) 障害別状況（主障害）

R5. 3. 31 現在

障害名 性別	脳性まひ	脊髄損傷		脊髄マヒ	脳血管障害後遺症	頭部外傷後遺症	リュウマチ	進行性筋委縮症	特定疾患	その他	計	精神病併発者 左の障害者のうち	視覚障害保持者 左の障害者のうち	聴力障害保持者 左の障害者のうち
		頸髄損傷	胸腰髄損											
男	12	1	0	0	2	1	0	0	4	12	32	2	3	0
女	7	0	2	1	0	1	1	0	3	3	18	2	1	3
計	19	1	2	1	2	2	1	0	7	15	50	4	4	3

(ヘ) 障害支援区分状況

R5. 3. 31 現在

区 分	1	2	3	4	5	6	計
男	0	0	1	1	9	17	28
女	0	0	0	4	6	12	22
計	0	0	1	5	15	29	50

(ト) 年金受給状況

R5. 3. 31 現在

性別	区分	国民年金	厚生年金	無年金	未受給	計
		障害基礎年金	障害年金			
男		23	4	0	1	28
女		19	3	0	0	22
計		42	7	0	1	50

(チ) 費用徴収状況 (本人負担)

R5. 3. 31 現在

負担額 (内訳)	人数
0円 (生保)	0人
0円	48人
37,200円	2人

(リ) 医療保険状況

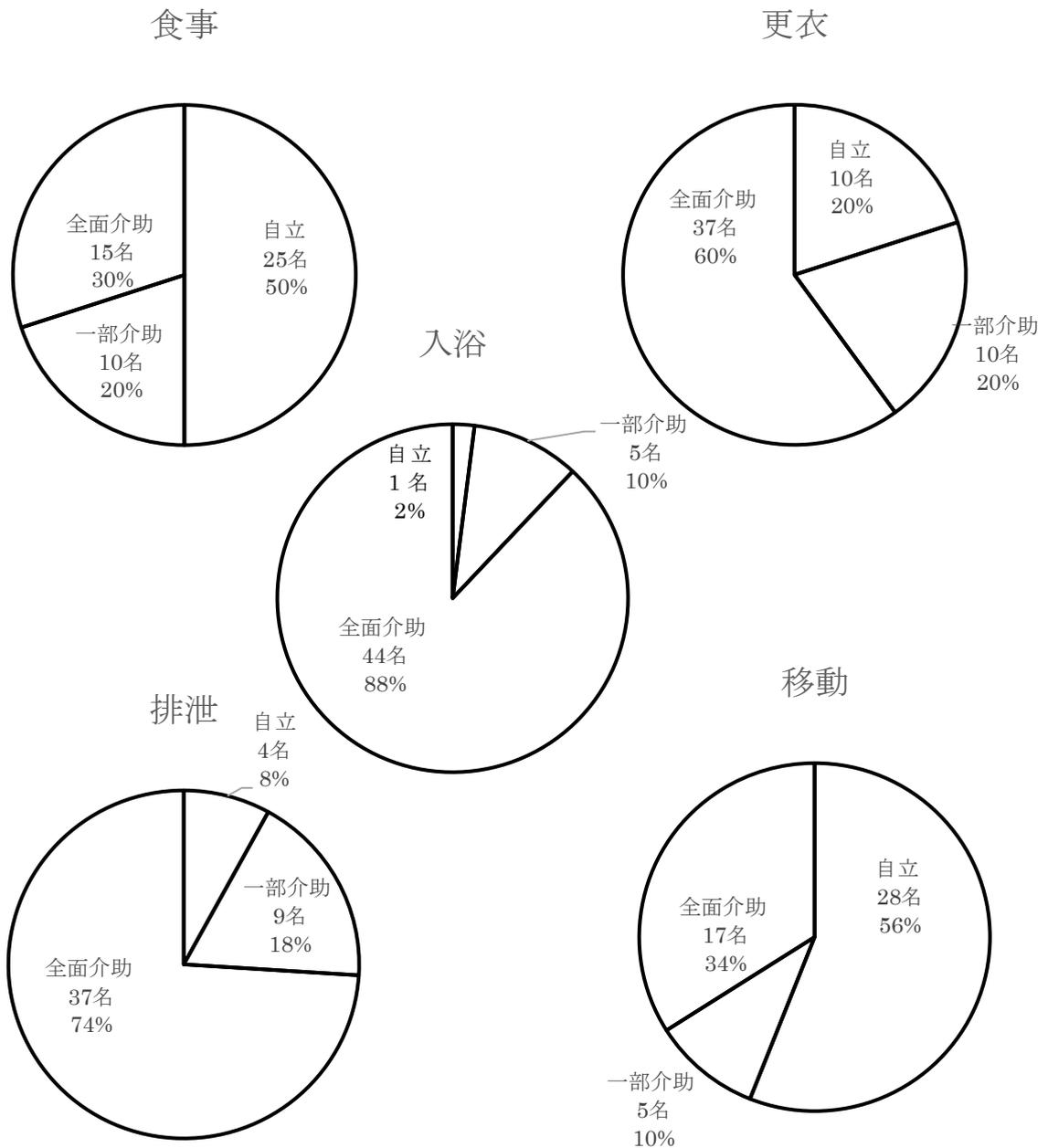
R5. 3. 31 現在

種別 人数	生保	国保		社保	その他	計
			後期高齢			
対象人数	0	39	8	3	0	50

(ヌ) 家庭交流の状況 (オンラインを含む)

R5. 3. 31 現在

回数 年度	面会				外泊				一時帰省		
	12回 以上	6回 ~ 11回	1回 ~ 5回	面会 のな い人	12回 以上	6回 ~ 11回	1回 ~ 5回	外泊 しな い人	夏期 (盆)	年末 年始	5月 の 連休
30	22	10	18	2	2	1	7	42	4	8	3
令和	20	9	19	4	2	1	7	42	6	7	2
令2	4	2	20	26	0	0	3	49	0	0	0
令3	3	4	28	16	0	0	0	51	0	0	0
令4	4	8	21	17	0	0	0	50	0	0	0



(7) 入浴について

- (1) 入浴の1人当たり週回数 3回
- (2) 1回の入浴にかかる職員数 13名
- (3) 1回の入浴者数 病気、外泊者以外は全員入浴 (通院は早めに入る)
- (4) 皮膚病者の入浴方法

15. 機能訓練実施調

(男子)

R5. 3. 31 現在

No	目 的	リハビリプログラム
1	①全身的なリラックス ②両上下肢の拘縮予防	①ホットパック（両大腿部） ②両側上下肢の可動域訓練
2	①両上下肢の拘縮予防 ②車椅子上の姿勢矯正	①両上下肢の関節可動域訓練 ②車椅子上の姿勢チェック
3	①全身的なリラックス ②疼痛緩和 ③両上下肢の拘縮予防 ④下肢筋力の強化	①両上背部・肩甲帯の伸展ストレッチ ②疼痛部へのホットパック ③両上下肢の関節可動域訓練 ④自転車エルゴメーター
4	①右肩関節の拘縮予防 ②下肢・体幹の筋力維持強化 ③疼痛の緩和	①右肩関節の関節可動域訓練 ②起立訓練・ベッド上での腹筋、背筋 ③ホットパック（右肩、腰部）
5	①両上下肢可動域の維持 ②姿勢矯正 ③筋緊張の緩和	①両側上下肢の可動域訓練 ②電動車椅子上の姿勢矯正訓練 ③ホットパック（腰部・大腿部）
6	①左上下肢の変形・拘縮予防 ②下肢筋力の強化 ③筋緊張の緩和	①左上下肢の関節可動域訓練 ②平行棒内起立訓練 ③ホットパック（腰部・左大腿部）
7	①全身的なリラックス ②頸部から上背部の拘縮予防	①ホットパック（腰部・右肩） ②頸部・両側上肢及び背部マッサージ
8	①左股関節・両側足関節の変形・拘縮予防 ②歩行の安定・下肢筋力強化	①両側下肢屈伸運動 ②歩行器歩行訓練・平行棒内歩行訓練・階段昇降
9	①四肢の変形・拘縮予防 ②車椅子乗車訓練	①両側上下肢の関節可動域訓練 ②車椅子乗車姿勢の矯正・時間の延長
10	①四肢の拘縮予防 ②全身的なリラックス ③歩行能力の維持	①両上下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（腰部、両大腿部） ③平行棒内歩行
11	①筋緊張と疼痛の緩和 ②両上下肢の拘縮予防 ③全身のリラクゼーション	①ホットパック（両上腕・右大腿部・右腹部） ②両上下肢の関節可動域訓練 ③徒手マッサージ
12	①両下肢の変形・拘縮予防 ②全身的なリラックス ③下肢筋力の強化	①両下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（腰部・両大腿部） ③自転車エルゴメーター・歩行訓練
13	①左上下肢の変形・拘縮予防 ②歩行能力の維持 ③腰痛の軽減	①左上下肢関節の関節可動域訓練 ②平行棒内歩行・杖歩行 ③ホットパック（腰部・左大腿部）

14	①筋力強化 ②全身的緊張緩和	①腹筋・背筋運動 ②全身的リラックス
15	①関節の拘縮予防 ②全身的緊張緩和	①関節可動域訓練（左手指・右下肢） ②ホットパック（両大腿部・腰背部）
16	①筋緊張と疼痛の緩和 ②両下肢可動域の維持 ③体力向上 ④両側上肢筋力維持	①ホットパック（腰背部・両膝） ②下肢可動域訓練（下肢の動揺後、屈伸、開排） ③車椅子走行器訓練 ④滑車 3 kg
17	①片手駆動式車椅子操作機能の維持 ②全身的筋緊張の緩和	①過緊張部位へのホットパック後マッサージ ②両側上下肢ストレッチ
18	①疼痛の緩和 ②筋力の維持 ③両上下肢の拘縮予防 ④両側上肢筋力維持	①右大腿部・右股関節 ②自転車エルゴメーター、上下肢・体幹の抵抗運動 ③両上下肢の関節可動域訓練 ④滑車 3 kg
19	①両上下肢の拘縮予防 ②全身のリラクゼーション	①両上下肢の関節可動域訓練 ②徒手マッサージ
20	①両上下肢の可動域の維持 ②筋緊張の緩和 ③平行棒内起立、歩行機能の維持	①両上下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部） ③平行棒内起立・歩行訓練
21	①筋力の維持強化 ②歩行能力の維持 ③手指の巧緻性維持 ④疼痛の緩和 ⑤下肢筋力の強化	①腹筋・臀部拳上 ②手引き歩行、平行棒内歩行練習 ③メダル入れなど ④疼痛部へのホットパック ⑤自転車エルゴメーター
22	①全身リラックス ②両側上下肢可動域の維持 ③筋緊張の緩和	①ティルト・リクライニング式車椅子の点検・整備 ②両側上下肢可動域訓練、 ③ホットパック（腰背部・大腿部）
23	①全身調整 ②上肢の筋力増強 ③両側膝関節の可動域維持	①上肢協調性訓練（輪投げ、メダル入れなど） ②滑車（2 kg） ③両側膝関節の可動域維持訓練
24	①右上肢の筋力維持 ②両側上下肢の可動域改善	①右上肢の筋力訓練 ②両上下肢可動域訓練
25	①疼痛緩和 ②下肢筋力の強化 ③歩行能力の維持	①ホットパック（腰部・両大腿部） ②両下肢・体幹の筋力トレーニング ③歩行訓練（歩行器）
26	①歩行機能の維持・改善	①歩行訓練

	②全身の筋力強化 ③下肢筋力の強化	②腹筋・背筋の筋力強化訓練 ③自転車エルゴメーター
27	①下肢拘縮予防 ②上肢の筋力増加	①下肢可動域訓練 ②座位でのプッシュアップ及び滑車 3 kg
28	①左上下肢・右下肢関節の変形・拘縮予防 ②疼痛軽減	①左上下肢、右下肢の可動域維持訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部）

(女子)

R5. 3. 31 現在

	目 的	リハビリプログラム
1	①両側下肢の変形・拘縮予防 ②両肩・腰痛・左股関節の疼痛緩和 ③下肢筋力の維持・向上	①両側下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（腰部・左股関節）・マイクロ（両肩） ③平行棒内歩行・階段昇降・自転車エルゴメーター
2	①疼痛の緩和 ②下肢筋力の強化 ③移動能力の維持	①ホットパック（両肩） ②起立訓練・平行棒内歩行 ③車椅子自走訓練
3	①腰痛・筋緊張緩和 ②移動能力の向上 ③肩痛・腰痛の緩和	①ホットパック（両大腿部・腰部） ②電動車いす操作 ③マッサージ
4	①両下肢のリラクゼーション ②体幹・両下肢の筋力維持 ③体力向上 ④腰痛の緩和	①両下肢のストレッチ ②臀部挙上・下肢の筋トレ ③車椅子走行器訓練 ④ホットパック（腰背部）
5	①下肢の可動域改善 ②筋緊張の緩和	①両下肢の可動域訓練 ②ホットパック（腰部・両大腿部）
6	①両肩の疼痛緩和 ②両側部の浮腫改善 ③体力向上 ④全身調整	①マイクロ（両肩）・マッサージ ②メドマー ③車椅子走行器訓練 ④体操（足上げ・体幹ねじり・棒体操）
7	①腰痛の予防 ②下肢筋力の維持 ③両側下肢筋力の維持	①ホットパック（腰部・大腿部） ②足上げ運動 ③平行棒内起立訓練
8	①腰痛の予防、下肢の痛みの緩和 ②両側上下肢の関節可動域の改善 ③肩痛・腰痛の緩和 ④下肢筋力の維持	①ホットパック（腰部・両下腿後面） ②両上下肢の関節可動域訓練 ③マッサージ ④平行棒内起立訓練
9	①両側上下肢の関節可動域の改善 ②疼痛・筋緊張緩和	①両上下肢の関節可動域訓練 ②ホットパック（両膝）・マイクロ（頸部～肩）

	③手指の巧緻性訓練 ④言語機能の維持	③ペグさし・メダル入れなど ④発語訓練
10	①首、肩、腰周辺の疼痛緩和	①ホットパック（腰背部・両膝）・ マイクロ（頸部～肩）
11	①疼痛緩和 ②体幹の筋力維持	①ホットパック（腰部・左肩～腕） ②腹筋・背筋
12	①足部浮腫の軽減 ②筋緊張の緩和 ③右上肢の機能維持	①メドマー ②ホットパック（腰部・大腿部） ③右上肢の可動域・筋トレ
13	①全身的なリラックス ②歩行能力の維持 ③上肢訓練	①ホットパック（腰部・両大腿部） ②歩行訓練 ③ボール投げ
14	①頸部～右肩の疼痛緩和 ②肩関節・股関節の可動域維持	①マイクロウエーブ（頸部～右肩）・ホッ トパック（腰部・両大腿部） ②肩関節・股関節の可動域訓練
15	①疼痛軽減と浮腫予防 ②頸部の可動域維持 ③立位～歩行機能の維持	①ホットパック（腰部・頸部）・ マッサージ（右下腿） ②頸部～肩のマッサージと関節可動域訓練 ③平行棒内歩行訓練（1往復）
16	①歩行安定性の向上 ②手関節の変形予防	①自転車エルゴメーター ②手関節のストレッチ
17	①側弯増悪予防 ②疼痛の緩和	①体幹の可動域訓練 ②ホットパック（腰部・大腿部・右肘）
18	①筋緊張の緩和 ②下肢筋力の維持 ③疼痛の緩和	①ストレッチ、マッサージ ②平行棒内起立・ベッド上での腹筋、背筋 など ③ホットパック（腰部・肩）・ マイクロ（頸部～両肩）
19	①姿勢矯正 ②筋緊張の緩和 ③両上下肢の関節可動域維持	①車椅子上での姿勢矯正 ②ホットパック（上背部・大腿部） ③両上下肢可動域訓練
20	①疼痛の緩和 ②下肢筋力の強化 ③両上下肢・体幹の拘縮予防 ④上肢の筋力維持 ⑤立位・歩行能力の維持	①ホットパック（両下肢、腰部）、 マイクロ（両肩） ②ボールはさみ ③両上下肢・体幹の関節可動域訓練 ④滑車（3kg） ⑤平行棒内起立・歩行訓練
21	①全身リラックス ②両側下腿部浮腫軽減 ③手指の巧緻性訓練	①ホットパック（両大腿部、腰部）、 マイクロ（頸部～両肩） ①メドマー ③メダル入れ・ペグさしなど

22	①両下肢の浮腫予防 ②両下肢の拘縮予防 ③両上肢の筋力維持 ④体力向上 ⑤筋緊張の緩和	①メドマー ②両下肢の関節可動域訓練 ③滑車（3 kg） ④車椅子走行器訓練 ⑤ホットパック（両大腿部・腰部）
----	---	---

16. 事業実績表

(イ) 定例年間行事

月	行 事	月	行 事
4	開園 38 周年記念式典（中止） 家族会総会（中止） 自治会総会（中止） 花見	10	家族会（中止） 社会見学（中止）
5		11	総合防災訓練（中止）
6	理事会・評議員会 運動会（地域交流）（中止） 家族会（中止）	12	家族会（中止） 理事会・評議員会 年忘れ会（自治会主催） もちつき 年越しそば会
7	七夕焼肉会（自治会主催）	1	元旦年とり もちやき会（中止）
8	夏祭り（地域交流）（中止） 家族会（中止）精霊流し（中止） 家族交流（一時帰省）（中止） 盆参り	2	節分 家族会（中止）
9	観月会（中止） 理事会	3	ひな祭り 理事会 お茶会 食事パーティー

(ロ) 定例月間行事

R5. 3. 31 現在

1. 美容、理容	13. スポーツクラブ
2. 避難訓練	14. 音楽クラブ (1回)
3. 安全点検	15. 俳句クラブ (1回)
4. 環境整備	16. 生花クラブ (中止)
5. 利用者職員懇談会	17. 書道クラブ
6. 体重測定、衛生チェック	18. 茶道クラブ
7. 友和会定例会	19. 喫茶室 (2ヶ月に1回)
8. 車椅子手入れ	20. 料理クラブ
9. 誕生会	21. 絵画クラブ
10. 講話	22. 陶芸教室 (中止)
11. 給食委員会 (年6回)	23. ボディケアサロンゆらり
12. カラオケクラブ	

(ハ) 月別行事

月	日	行 事	内 容	摘要
4	1	辞令交付式	支援員3名看護師1名	
	1	開園38周年記念	夕食時行事食	
	4	利用者還暦祝い	友和会主催	
	7	新規利用者入園	男性1名(佐賀市)	
	14	利用者一部居室		
	14	喫茶室	ハーゲンダッツ	希望利用者
	16	ボイラー交換工事		
	19	利用者退園(転院)		
	20	虐待・身体拘束防止委員会	今年度より開催	委員会 メンバー
5	10	橋を渡ろう第2弾	嘉瀬川ダム銀河大橋	希望利用者
	10	下村老人クラブ活動協力	ドライブ同行	理事長・ 園長
	12	橋を渡ろう第2弾	嘉瀬川ダム銀河大橋	希望利用者
	14	さが現場の声と想いを繋ぐ懇談会	波戸岬キャンプ場	課長
	17	実習生1名コロナ陽性判明		
	17	橋を渡ろう第2弾	嘉瀬川ダム銀河大橋	希望利用者
	18	濃厚接触利用者隔離	ショート居室	6名
	22	第20回全国障害者スポーツ大会佐賀県予選会	SAGAスタジアム	利用者6名
	23	濃厚接触利用者隔離解除	抗原検査陰性	6名
	26	橋を渡ろう第2弾	嘉瀬川ダム銀河大橋	希望利用者
	26	法人監事監査		
	31	橋を渡ろう第2弾	嘉瀬川ダム銀河大橋	希望利用者
31	水害訓練	2階デーサービスホール	利用者・ 職員	
6	1	橋を渡ろう第2弾	嘉瀬川ダム銀河大橋	希望利用者
	2	JUNカップ争奪スポーツレク	スポーツレク大会	火・木
	3	面会室用カーテン工事	感染予防	日中一時室
	4	理事会		
	4	長光園バー居酒屋開催	夕食後自治会主催	希望利用者
	10~ 12	厨房ゴキブリ駆除	弁当外注	
	13	居室畳撤去工事	こぶし	
	14	利用者退園お別れ会	病院転院	
	16	ボディーケアサロン開始	毎月開催	希望利用者
	21	人事考課者会議		
	23	利用者一部居室替え		

	25	評議員会		
	27	新規利用者入園	男性（佐賀市）	
	28	参議院議員選挙不在者投票		希望利用者 7名
	30	退職者送別会	事務次長	
	30	喫茶室	牛津カルチャー焼き	希望利用者
7	5	七夕飾りつけ		
	12	七夕焼肉会	利用者自治会による 焼肉会	利用者
	19	新規利用者入園	女性（小城市）	
	25	JUNカップスポーツレク 表彰式		
8	1～	利用者・職員健康診断	小野病院	
	2	利用者退園（死亡）		
	5	福祉施設の命を守る支援	専門家個別支援訪問	市民防災 研究所
	12	新規利用者入園	女性（佐賀市）	
	15	精進料理（はちもり）	感染予防の為個別お膳	昼食時
	15	盆参り	感染予防の為中止	
	17	障害支援区分認定調査	調査員説明会	神崎市
	19	長光園BAR開催	夕食後自治会主催	希望利用者
	29	利用者還暦祝い	友和会主催	
	30	喫茶室	かき氷会	
	31	利用者退園	病院転院	
9	4	利用者退園（死亡）		
	12	福祉施設の命を守る支援	専門家個別支援会議	市民防災 研究所
	24	理事会		29日
	26	秋の芸術祭	作品展示会	利用者・ 職員
	27	秋祭り	屋台ゲーム	
	27	秋の芸術祭	琴演奏・舞踊	
	27	秋祭り	食事パーティー	
	28	障害支援区分認定調査		唐津市
29	トイレ工事		西側トイレ	
10	3	秋の芸術祭表彰式		
	4	新規利用者入園	男性（佐賀市）	
	6	障害支援区分認定調査		唐津市
	6	橋を渡ろう第3弾	呼子大橋	希望利用者
	7	障害支援区分認定調査		唐津市
	7	長光園バー居酒屋開催	夕食後自治会主催	希望利用者

	13	橋を渡ろう第3弾	呼子大橋	希望利用者
	14	橋を渡ろう第3弾	呼子大橋	希望利用者
	21	橋を渡ろう第3弾	呼子大橋	希望利用者
	23	第1回パラスポーツ大会	SAGAスタジアム	希望利用者
	25	佐賀歯科衛生専門学校臨床実習		
	26	さが現場の声と想いを繋ぐ 懇談会	グランデはがくれ	課長
	27	新規利用者入園	男性（佐賀市）	
	27	インフルエンザ予防接種		利用者
11	1	橋を渡ろう第3弾	呼子大橋	希望利用者
	7	利用者還暦祝い	友和会主催	
	11	利用者コロナ陽性者1名	21日迄隔離	
	11	同室者3名濃厚接触	16日迄隔離	
	11	総合防災訓練	感染発症の為に中止	
	11	コロナ感染予防の為に行事自粛	～21日迄	
	11	職員勤務体制変更		
	24	福祉施設の命を守る支援	専門家個別支援会議	市民防災 研究所
12	1	災害時避難訓練	専門家個別支援	市民防災 研究所
	5	新規利用者入園	男性（佐賀市）	
	5	人事考課者会議		
	6	県感染症対策チーム実地指導		
	12	佐賀県知事選挙不在者投票		希望利用者
	13	年忘れ会	友和会主催	利用者・ 職員
	16	障害支援区分認定調査		鳥栖市
	17	理事会		
	19	さが現場の声と想いを繋ぐ 懇談会	ニューオータニ	課長
	23	もちつき会		VO一水会
	26	利用者喜寿祝い	友和会主催	
	28	退職者送別会	支援員1名	
	28	執務納め式		
	31	年越し	年越しそば提供	食堂
1	1	元旦年取り		食堂
	6	もち焼き会	職員陽性濃厚接触多数	中止
	6	執務始め式		
	8	佐賀市消防出初式	玄関前放水	兵庫6部 消防団
	21	さが2024育成指定選手練習会	コロナ感染予防参加自粛	

	31	利用者退園	病院転院	
2	1～	職員健康診断	小野病院	
	2	障害支援区分認定調査		みやき町
	2	利用者家族面会再開		
	3	節分		利用者・職員
	5	さが 2024 育成指定選手練習会	コロナ感染予防参加自粛	
	6	利用者還暦祝い	友和会主催	
	6	居室畳撤去工事	こぶし	
	14	利用者退園	病院転院	
	15	障害支援区分認定調査		嬉野市
	15	障害支援区分認定調査		玄海町
	20	さが現場の声と想いを繋ぐ 懇談会	アルクス	課長
	21	佐賀広域消防署立ち入り検査		
	22	居室空調機交換工事	下村 3	
	24	長光園バー開催	夕食後自治会主催	希望利用者
3	3	ひな祭り	お茶会、食事パーティー	食堂・集会室
	16	福祉施設の命を守る支援	災害訓練報告会	市民防災研究所
	25	理事会		
	31	退職者送別会	支援員 2 名看護師 1 名	

○ バスレク実績

年度	月	場 所		回数及び参加者
R1		実施なし		
R2	4	佐賀市	県庁前～多布施川～川上峡（花見）	4 回で 33 名
	5	佐賀市	有明海沿岸（諸富・川副・東与賀）	4 回で 37 名
	6	吉野ヶ里町	道の駅 吉野ヶ里町さざんか千坊館	5 回で 41 名
	10～11	唐津・鹿島	鏡山展望館・浜玉海岸・道の駅鹿島	9 回で 46 名
R3	4	佐賀市	川上峡こいのぼり見学	6 回で 40 名
R4	5	佐賀市	嘉瀬川ダム銀河大橋	6 回で 40 名
	10	唐津市	呼子大橋 呼子台場プラザ	5 回で 37 名

○ 一泊旅行実績

年度	月	宿 泊	見 学	参 加 者
R1		実施なし		
R2		実施なし		
R3		実施なし		
R4		実施なし		

○ 買物

月	日	場所	内容	人員
4	13	ローソン移動販売	日用品・菓子類	38名
4	27	ローソン移動販売	日用品・菓子類	38名
5	11	ローソン移動販売	日用品・菓子類	40名
5	25	ローソン移動販売	日用品・菓子類	38名
6	8	ローソン移動販売	日用品・菓子類	36名
6	22	ローソン移動販売	日用品・菓子類	36名
7	13	ローソン移動販売	日用品・菓子類	39名
7	27	ローソン移動販売	日用品・菓子類	37名
8	10	ローソン移動販売	日用品・菓子類	32名
8	24	ローソン移動販売	日用品・菓子類	32名
9	14	ローソン移動販売	日用品・菓子類	41名
9	28	ローソン移動販売	日用品・菓子類	35名
10	12	ローソン移動販売	日用品・菓子類	28名
10	26	ローソン移動販売	日用品・菓子類	33名
11	9	ローソン移動販売	日用品・菓子類	37名
11	23	ローソン移動販売	日用品・菓子類	30名
12	14	ローソン移動販売	日用品・菓子類	32名
12	28	ローソン移動販売	日用品・菓子類	30名
1	11	ローソン移動販売	日用品・菓子類	36名
1	25	ローソン移動販売	雪の為中止	
2	8	ローソン移動販売	日用品・菓子類	39名
2	22	ローソン移動販売	日用品・菓子類	39名
3	8	ローソン移動販売	日用品・菓子類	37名
3	22	ローソン移動販売	日用品・菓子類	36名

○講話の実績

令和4年 4月	中止
5月	中止
6月30日	【食中毒、マスク着用、感染症について】 講師：石橋栄養士
7月	中止
8月18日	【第48回九州障害者支援施設研究大会講演映像上映】 講師：宮崎園長
9月15日	【消費者被害について】 講師：宮崎園長
10月20日	【水害について考えよう】 講師：宮崎園長
11月16日	コロナ感染予防の為中止
12月27日	【今年を振り返って】 講師：領家課長
1月	中止
令和5年 2月16日	【SAGA2024 佐賀国スポ、全障スポイメーキングの紹介】 【佐賀モダンジャズオーケストラ演奏の上映】 講師：宮崎園長
3月16日	【日本の子ども達の周りにどんな問題があるのか】 講師：宮崎園長

(ニ) 招待、訪問、ボランティア

内 容	
定 期 ボ ラ ン テ ィ ア	美容（久保氏） 美容（針尾氏） 美容（池田氏） 美容（山本氏） 窓みがき（一水会）月1回 俳句（栗林氏）月2回 生花（島氏）月2回 書道（藤井氏）月1回 ビューティーケア（秋吉氏他）月1回 スカイラーク演奏訪問 月1回 陶芸（石嶺氏）月2回

招待行事・ボランティア訪問

年月	日	内 容	摘 要
R4・9	27	秋の芸術祭（志旺美会舞踊訪問）	集会室
9	27	秋の芸術祭（田代先生琴訪問演奏）	集会室
12	23	もちつき会（VO一水会訪問）	集会室

(ホ) 地域交流・貢献実績

コロナウイルス予防のため、外部交流・活動すべて中止

(へ) 実習、研修、職場・介護等体験受け入れ（一般研修、福祉団体、学校等）

年 月	日	団 体 名	摘 要
R4・ 5	10～11	佐賀女子短期大学	介護実習 1 名
5	16～6/28	大川看護福祉専門学校	介護実習 3 名
5	17～18	佐賀女子短期大学	介護実習 1 名
5	24～25	佐賀女子短期大学	介護実習 1 名
7	4	佐賀女子短期大学	介護福祉実習連絡協議会
7	11～15	西九州大学短期学部	介護実習 3 名
8	1～5	西九州大学短期学部	介護実習 3 名
8	1～9/8	西九州大学短期学部	介護実習 3 名
8	8～12	西九州大学	介護等体験 2 名
8		* 県内感染者拡大の為 8/8 より受け入れ	延期
8	8～9/8	西南学院大学	コロナ感染予防の為中止
8	15～19	西九州大学短期学部	コロナ感染予防の為中止
8	16～9/3	西九州大学短期学部	コロナ感染予防の為中止
8	22～26	西九州大学	コロナ感染予防の為中止
8	29～9/2	西九州大学	コロナ感染予防の為中止
10	25	佐賀歯科衛生専門学校	臨床実習 2 4 名
R5・ 1	10～2/16	大川看護福祉専門学校	介護実習 4 名
1		* 生活介護での代替え実習	
2	13～3/5	西九州大学短期学部	介護実習 2 名
2		* 生活介護での代替え実習	
3	6～10	西九州大学短期学部	介護実習 2 名

(ト) 職員研修

○ 月間定例研修会議

- ・ ケース会議
- ・ 伝達研修
- ・ 避難訓練
- ・ 給食委員会 (年 6 回)
- ・ 職員研修会
- ・ 三分間スピーチ (毎月曜)
- ・ 行事事前打ち合わせ会
- ・ モニタリング会議
- ・ 感染症対策委員会 (年 6 回)
- ・ 介護技術向上委員会 (年 6 回)
- ・ 申し送り報告
- ・ 通院、治療の報告
- ・ 輪読会
- ・ 一日の動きとその処遇
- ・ 笑顔体操
- ・ 定例会議 (毎月曜)
- ・ リスク検討会議 (年 1 2 回)
- ・ プランニング会議
- ・ サービス向上委員会 (年 6 回)
- ・ 虐待・身体拘束防止委員会

○ 月間研修実績

5	16・17	県社協 新任職員研修	佐賀市	古賀ま
5	13	公正採用選考人権啓発推進委員研修会	佐賀市	百武
7	15	県社協 中堅職員研修会	オンライン	安藤、ウイリーザ、北村
7	21	令和 4 年度佐賀県障害者支援施設協議会 職員研修	オンライン	宮崎、野田え、下川と、深川、加茂、平野
8	3	風水害対策リーダー育成セミナー	佐賀市	菱岡、坂本
8	12	介護スキルアップ講座 (高齢者虐待・身体拘束)	佐賀市	大徳、松崎
8	23	令和 4 年度佐賀県経営協セミナー	オンライン	宮崎
8	24	令和 4 年度施設長実学講座 (第 2 回) 「会計実務の基礎を学ぶ」	オンライン	宮崎
8	26	外国人介護人材受け入れセミナー	オンライン	宮崎、有馬
9	8・9	第 44 回全国身体障害者施設協議会研究大会	福岡市	田口、宮崎、有馬、菱岡、嘉村、領家、
9	29.30	第 39 回 (令和 4 年度) 九州身体障害児者施設研究大会	オンライン オンデマンド	宮崎、嘉村、大徳、三石、浦津、岩永、田中
10	6	介護スキルアップ講座 (障害者虐待・身体拘束)	佐賀市	片山、浦津
10	7	令和 4 年度学校等における児童虐待防止研修会 (ヤングケアラー研修会)	オンライン	寺崎、中尾
10	28	佐賀県身体障害児者施設協議会 職員研修会	オンライン	古賀ひ、下川と、岩永、藤木ま、生田
11	14	令和 4 年度佐賀県発達障害支援サポーター養成等研修	オンライン	寺崎、中尾
11	30	令和 4 年度佐賀県障害者虐待防止・権利擁護研修について (通知)	佐賀市	野田え、下川ま
12	16	令和 4 年度九州地区障がい者相談支援	沖縄	宮崎、村岡

		事業合同研修会沖縄大会		
1	19・20	地域生活支援推進研究会議	東京	宮崎、平野
1	23	佐賀県経営協セミナー（後期）	オンライン	宮崎
2	6	令和4年度第3回佐賀市教育・保育従事者研修会	佐賀市	中尾
2	8	令和4年度社会福祉法人役員等オンライン研修	オンライン	宮崎
2	7・14	令和4年度佐賀県精神障害者支援の障害特製と支援技法を学ぶ研修会	オンライン	小井手
2	10	令和4年度佐賀 DCAT ステップアップ研修	佐賀市	坂本
2	11・12	令和4年度 障がい者スポーツ指導者協議会 九州ブロック研修会	大分	嘉村
2	20	幼年期からの環境教育・食育研修会	佐賀市	寺崎
3	8	令和4年度介護スキルアップ研修褥瘡ケア	佐賀市	ウイリーザ・中山
3	7～31	社会福祉法人全国社会福祉協議会全国身体障害者施設協議会第35回経営セミナー	オンデマンド	宮崎、他4～5名
3	28	全国経営協 令和4年度「障害福祉事業経営セミナー」の開催について	オンライン	宮崎
3	30	令和4年度佐賀 DCAT ネットワーク推進合同研修会	佐賀市	坂本

(チ) グループ活動、クラブ活動発足時期

班・クラブ	指導者	発足時期	現会員数
園芸班	職員	昭和 59 年 7 月	14 名
手芸班	職員	昭和 59 年 7 月	15 名
創作班	職員	昭和 59 年 7 月	10 名
スポーツクラブ	職員	昭和 61 年 6 月	12 名
カラオケクラブ	職員	昭和 61 年 6 月	14 名
俳句クラブ	栗林先生	昭和 62 年 10 月	1 名
音楽クラブ	職員	昭和 63 年 4 月	9 名
書道クラブ	藤井先生	昭和 63 年 4 月	6 名
絵画クラブ	職員	平成 12 年 1 月	6 名
陶芸クラブ	石嶺先生	平成 14 年 10 月	8 名
お茶クラブ	職員	平成 3 年 2 月	7 名
生花クラブ	島先生	平成 3 年 3 月	3 名
料理クラブ	職員	平成 6 年 6 月	10 名
ワーク班	職員	令和 3 年 5 月	10 名

(リ) 補装具受給

R5. 3. 31 現在

品目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
車椅子新規・更新					1	2	2	1					6

(車椅子修理)

タイヤ・キャスター交換	2	1	1	1	2	1					2		10
肘置き交換	1	1				1							3
シート一式交換	1		1								1		3
シートベルト交換			1							1			2
クッション交換							1				1		2
バッテリー交換					1								1
ブレーキ交換				1	1								2
コントローラー交換							1						1
ワイヤー類交換					1								1
短下肢装具						1			1				2

17. 生活支援員業務担当者名

業 務	担当者名
開園式、運動会、夏祭り、旅行、社会見学、餅つき	下池田、藤木、成富、ウィリーザ、池田か、中山
日中活動①（花見、観月会、節分、ひな祭り）	小井手、菱岡、糸山、安藤、北村、古賀、江頭
日中活動②（誕生会、スポーツレク、大会）	藤木、坂本、北村、鶴、岡本、中山、仁位
日中活動③（グループ・クラブ活動管理）	野田え、小井手、中村、今村、深川、池田か
ボランティア（理美容、一水会、ビューティークア等）	中村、片山、今村、安藤、深川、仁位
個別支援計画会議	大徳、下池田、野田な、菱岡、野田え、下川
朝礼（車椅子手入れ・体重測定）、講話	野田え、藤永、田中、中山、深川、池田か、水落
買物、ローソン移動販売	小井手、成富、田中、池田か、ウィリーザ、水落
リハビリ、車椅子修理・申請	菱岡、成富、糸山、田中、鶴、北村、中山、今村、池田て
訪問、招待行事	藤永、成富、田中、岡本、古賀、江頭、仁位
入浴、リネン、洗濯	片山、中村、ウィリーザ、糸山、古賀
友和会担当（焼肉会、年忘れ会、募金活動）	坂本、小井手、池田か、北村、鶴、古賀、水落
居室・職場環境整備、備品管理	藤木、片山、北村、今村、岡本、深川、池田て
設備保全、安全点検、避難訓練	菱岡、藤木、坂本、成富
施設実習、研修受け入れ	菱岡、藤永、大徳、野田え、坂本、安藤、岡本
記録写真、写真・動画管理、写真展示	下川、野田え、田中、安藤、古賀、池田て
短期入所	片山、菱岡、野田な、糸山、岡本、古賀、江頭
日中一時支援	片山、中村、藤永、鶴、安藤、ウィリーザ
ボディケア（衛生管理、ハンドマッサージ）	片山、下池田、野田え、今村、ウィリーザ、中村、深川
新聞発行	下川、坂本、今村
親和会	嘉村、下池田、大徳
業務マニュアル管理	野田え、野田な、下川、藤永、成富、安藤、岡本

虐待・身体拘束防止委員会	大徳、野田え、片山、下川
リスク検討委員会	野田な、藤木、下池田、小井手、糸山
感染症対策委員会	下池田、片山、藤木、下川、田中、 ウィリーザ、安藤、岡本、中山
サービス向上委員会	菱岡、坂本、北村、池田か、中山、古賀
介護技術向上委員会	下池田、大徳、野田な、菱岡、藤永、坂本、 成富

日中活動③

グループ活動	野田な、菱岡、野田え、鶴、北村、池田か、池田て
	藤木、中村、田中、ウィリーザ、中山、仁位
	坂本、下川、藤永、成富、今村、岡本、水落
	小井手、片山、糸山、安藤、深川、古賀、江頭
クラブ活動	藤木、坂本、北村、鶴、岡本、中山、仁位
	野田え、中村、ウィリーザ、安藤、深川、仁位
	中村、菱岡、糸山、北村、古賀
	成富、糸山、中山、柴山、池田か
	野田な、片山、藤永、坂本、鶴
	藤永、成富、安藤、中山、池田か
	下池田、下川、今村、ウィリーザ、岡本
	野田え、片山、大徳、藤木、岡本、江頭
	小井手、野田な、成富、北村、深川、古賀、池田て
	下川、小井手、糸山、今村、安藤、水落
	菱岡、下池田

18. 利用者の健康管理及び医療

利用者の通院は、コロナ感染予防の為、リハビリは施設内で行い、緊急を要しない受診は週1回の往診時に診察して頂く事で通院を控えることができた。通院が減る事で排泄介助や、日常の健康管理に目を向け利用者に関わる事ができた。

健康管理は次の項目に従って行った。

(1) 医療従事者

医師（診療所管理者）	1名
医師（非常勤嘱託）	1名
看護師 常勤	2名
短縮勤務	3名
パート	1名
生活支援員	1名

(2) 協力（受診先）病院

横須賀病院（旧小野病院） いまりクリニック ふじわら歯科
佐賀中部病院 肥前精神医療センター
江口病院 西島皮膚科 佐賀県医療センター好生館 佐賀大学病院
国立病院機構佐賀病院 つつみクリニック耳鼻咽喉科
金武外科肛門科 田尻医院 早津江病院 美川眼科 沖田眼科

(3) 医療業務（看護業務）

問診 検温 外科・皮膚科処置 定期投薬、患者介護
診察介助 外来通院治療付添看護 経管栄養
特定患者の検温、血圧測定、検尿、採血
血圧測定（月一回）全員 特定患者（毎日）（週1, 2, 3回）
体重測定（月一回）全員 特定患者（週一回）（月二回）
健康診断（全員年2回・検尿・採血・身長・体重・視力・聴力、腹囲）
（年一回、胸部レントゲン・心電図）
インフルエンザ予防接種（希望者）利用者 48名 職員 114名
新型コロナワクチン予防接種（希望者）利用者 47名 職員 112名

(4) 外来治療状況（月別）

月 科目	外来通院回数（延人数）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内 科	13	22	8	12	24	10	12	8	19	19	17	20
整 形 外 科	9	5	5	3	5	4	6	7	6	7	3	10
精 神 科	5	3	5	4	4	4	4	4	25	3	3	5
皮 膚 科	8	7	11	11	6	10	7	3	8	8	4	6
耳 鼻 科	4	4	3	2	4	2	1	1	2	4	4	4
外 科	1	2	0	0	3	1	0	1	0	1	3	0
眼 科	4	5	8	3	6	3	4	5	5	3	2	5
脳神経外科	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	2	0
神 経 内 科	2	0	2	3	0	1	1	1	1	1	1	1
膠 原 科	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
婦 人 科	0	1	1	0	0	1	1	0	1	1	0	2
リハビリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌 尿 器 科	24	17	27	27	3	23	25	25	25	11	19	20
肛 門 科	2	2	1	1	1	1	2	2	0	3	0	2
歯 科	3	2	0	4	5	2	16	12	4	6	6	5
形 成 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
乳 腺 外 科	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
往 診	16	20	14	9	15	23	17	11	16	12	16	19
インフルエンザ						11		18	0	0	0	0
コロナワクチン	5	0	0	5	2		11	4	7	1	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口 腔 ケ ア	40	71	67	73	73	79	41	45	41	82	74	99
計	137	162	156	158	152	176	148	148	163	158	155	198
月 科目	入院日数（実人員）											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内 科	118 (6)	114 (6)	130 (6)	128 (7)	80(5)	90(4)	92(4)	65(3)	96(4)	74(3)	80(5)	143 (6)
整 形 外 科									1(1)	11(1)		11(1)
脳 外 科												
泌 尿 器 科									2(1)	31(1)	28(1)	19(1)
外 科												
計	118 (6)	114 (6)	130 (6)	128 (7)	80(5)	90(4)	92(4)	65(3)	99(6)	116(5)	108(6)	173 (8)

(5) 肥満症等の人員について

R5. 3. 31 現在

利用者総数	肥満症 (BMI25 以上)	便秘症 (毎日薬又は浣腸使用者) 座薬
50 名	3 名	45 名

(6) 個人別健康基礎調査としては、血圧測定、血液検査、検尿、胸部X線撮影、視力検査、聴力検査、心電図、腹囲測定を行い、次の結果を得た。

肝機能障害	20名	貧血	3名
高脂血症	11名	糖尿病（境界型含む）	3名
高血圧症	10名	尿蛋白	7名
胸部レントゲン	3名（所見あり）		
腎機能障害	1名	甲状腺機能低下症	1名
聴力障害	26名	心疾患	2名
視力障害	29名		

(7) 定期薬服用者

内科	49名	点眼	9名
泌尿器科	8名	肛門科 座薬	2名
精神科	5名	神経内科	5名
点鼻薬	2名	乳腺外科	2名
脳神経外科	2名	整形外科	4名

(8) 定期検査項目

膀胱鏡検査	3名	腹部エコー	15名
心エコー	1名	胃カメラ	4名
心電図	年1回 全員	頭部CT	3名
頭部MRI	3名	検尿	年2回 全員
胸部レントゲン	年1回 全員		
採血（血計・生化学・血糖）	年2回 全員		

20. 給食業務

1. 給食委員会協議報告書

第一回（5月31日）

<ul style="list-style-type: none">● チーズ料理が最近多いので減らしてほしい。● レンゲが使いにくいので変えてほしい。● 弁当給食の時にサラダに何もかかっていなかった。	<ul style="list-style-type: none">● チーズ嫌いな方6名には、代替え料理を提供したり、チーズなし料理を提供しています。今後も同様に提供すると共に続かないようにする。● 食事介助する時などに使用しており、現在のが使いやすいという声もありましたので2種類常備し使用して下さい。● 今後は、マヨネーズを添えるようにします。
---	---

※ 嗜好調査の結果報告

第二回（7月28日）

<ul style="list-style-type: none">● 山芋の塩焼きの塩味が足りなかった。● 天ぷらにソースをかけて回してほしい。● 味噌汁が薄い時がある。	<ul style="list-style-type: none">● 配膳後にポン酢又はかけ醤油をかけて回ります。● かけて回ります。● 調味料は計量しています。具材により多少、味にばらつきある為、毎回、塩分計で計測しています。塩辛いとの意見もある為、確実に計測・味見もして提供する。
--	---

※ 前年度の意見要望の再確認

第三回（9月14日）

<ul style="list-style-type: none">● 千草焼き、巣ごもり卵を献立に入れないでほしい。	<ul style="list-style-type: none">● 嗜好調査で聴き取りし、提供頻度を決めます。
---	---

※ 非常時の対応法・コロナウイルス感染対策（厨房用）について伝達

第四回（11月8日）

<ul style="list-style-type: none"> ● 選択パンをして欲しい。 ● 親子丼・混ぜ御飯の時に肉が入ってなかった。 ● 焼きそばの時に麺が少なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 11月1日にしました。今後は定期的にします。 ● つぎ分ける時に、なるべく均等になるように心がける。 ● いつも残菜が多かったので麺を減らしました。麺と野菜の量を再検討します。
---	--

第五回（1月17日）

<ul style="list-style-type: none"> ● 寄せ鍋の時にポン酢がかけすぎてあり酸っぱかった。 ● 味噌汁・煮魚が濃い時がある。 ● 元旦の日、卵焼きの味がなかった。 ● 塩ラーメンが食べたい。 ● ぜんざいが食べたい。 ● チキンナゲットがパサパサしている。 ● 2種パンの種類を色々変えて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ポン酢をかける量は厨房職員によりばらつきがあるので、今後は分量を決め別盛り提供する。 ● 汁物の塩分は塩分計で毎回計測している。煮魚は煮詰めすぎないように注意する。 ● 薄口醤油を入れ忘れしました。今後は注意します。 ● 検討し献立に取り入れる。 ● 献立に取り入れます。 ● 商品を変更してみます。 ● 今後は業者とも連携し、いろいろなパンを提供します。
---	--

第六回（3月23日）

<ul style="list-style-type: none"> ● 味噌バターラーメンの時バターを別盛りにして欲しい。 ● 塩ラーメンは嫌いな人もいたが好きな人もいました。 ● 八宝菜にうずらの卵を入れて欲しい。 ● しば漬け炒飯が食べたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 今後は別盛り提供にする。 ● 次回の嗜好調査で聴き取りする。 ● 以前、入れていたが不人気で入れていなかったが今後は、缶詰のうずらの卵を1個ずつ入れる。 ● 献立に取り入れます。
--	--

※ 嗜好調査の結果報告

※ 毎回、給食委員会で出た意見要望は、とりまとめ献立作成時に反映させるようにしています。

今後も、利用者の嗜好を把握しながらも、偏らないよう食事提供をしていく。

2. 嗜好調査の実施

第1回 期間 (5～6月)

第2回 期間 (1～2月)

➤ 調査結果を参考として、より良い食事が出るようにしていきます。

《特別食・刻み食の実施状況》

R5. 3. 31 現在

		施設支援	生活介護・地活・自立	保育
特別食	経管栄養	3名	4名	
	減塩食（5. 6. 7g）	12名	1名	1名
	脂肪制限食	21名		
	カロリー制限食	6名		
	刺激物カット食	19名	8名	3名
	酢物控える（禁止含む）	14名		
	酒制限あり	34名	21名	3名
	カリウム制限食		1名	
	高カリウム食	1名		
	高たんぱく食	1名		
	高ナトリウム食	2名		
	刻み食	ソフト食 （一部刻み含む）	3名	4名
一口大 （1×1cm、1×2cm）		18名	13名	
粗刻み （一部カッター刻み）		4名	6名	
カッター刻み		3名	4名	
汁物（ミキサー含む）		8名	5名	
お粥 （ペースト・ミキサー含む）		2名	3名	
再飯・再再飯		16名	7名	
パン粥 （ペースト・ミキサー含む）		4名	5名	
麺 （刻み・ミキサー食含む）		19名	11名	
ソフト餅対応		8名	28名	

アレルギー食・薬剤の相互作用により禁止など	牛乳		2名	
	鯖	3名	4名	
	青魚		3名	3名
	生魚	1名	1名	3名
	ナッツ類		1名	3名
	ソバ	2名	2名	3名
	エビ	2名	3名	3名
	カニ	2名	1名	3名
	海藻類	1名	1名	
	茄子	1名		
	納豆			1名
	カレー	1名	1名	
	シチュー			
	柑橘類全般	1名		
	グレープフルーツ	8名	9名	
	オレンジ	1名	2名	
	キウイ	1名		
	炭酸飲料	1名		
	コンニャク		1名	3名
	桃			1名
クロレラ			1名	
竹の子		1名		
ほうれん草		1名		

3. 令和4年度年間行事食概要（施設支援課）

4月	開園記念日	昼食	赤飯、汁物、香の物、茶碗蒸し、鯛の刺身、炊き合わせ、お祝いゼリー
	シシリアン ライスの 日	昼食	シシリアンライス、汁物、香の物、ポテト、フルーツ
	喫茶室	おやつ	■ハーゲンダッツ ①バニラ②クッキー&クリーム ③グリーンティ④ストロベリー ■飲み物 ①お茶②コーヒー
	利用者還暦祝い	夕食	赤飯、汁物、香の物、鯛の刺身、炊き合わせ、フルーツ盛り合わせ
	誕生会	昼食	サンドイッチ、スープ、玉葱カレーナムル、ピーマン炒め、フルーツ盛り合わせ
夕食		竹の子寿司、汁物、香の物、和え物、刺身	
5月	端午の節句	昼食	■鯉のぼりワンプレート 鯉のぼり散らし寿司、ガリ、竹の子木の芽和え、そら豆煮、柏餅 ■汁物
		夕食	ごはん、鯛の刺身、汁物、卵豆腐、炊き合わせ、フルーツ
	誕生会	昼食	御飯、豚ヒレ青しそ焼き、ナムル、もやし豆苗炒め、汁物、ケーキ
		夕食	レタス巻き、いなり寿司、汁物、香の物、和え物、刺身
6月	ゴキブリ駆除 (外注)	夕食	■浜寿司（選べるメニュー） ①定番8貫 ②まぐろ三昧 ③サーモン三昧 ④まぐろサーモン丼 ⑤特選！海鮮レアステーキ丼 ■赤だし
		昼食	■オムライス亭（選べるメニュー） ①有機ケチャップオムライス ②有機デミグラスオムライス ③特製クリームオムライス ④完熟トマトソースオムライス ⑤黒カレーオムライス ■飲み物（選べるメニュー） ①リンゴジュース②オレンジジュース③カルピス ④アイスティ⑤アイスコーヒー

6月	誕生会	昼食	御飯、骨付き鶏モモオープン焼き、汁物、和え物、炒め物、ケーキ
		夕食	鰻入り太巻き寿司、いなり寿司、汁物、香の物、和え物、茶碗蒸し
	喫茶室	おやつ	<p>■佐賀のB級グルメ！カルチャー焼き</p> <p>①ベーコンエッグ②チキンから揚げ③肉味噌、④チキングラタン⑤タコ焼きチーズ⑥ピザ⑦コーン⑧餃子⑨カレー⑩カスタードクリーム⑪黒あん</p> <p>■飲み物</p> <p>①コーヒー②紅茶③お茶</p>
7月	七夕	昼食	彩菜冷麦、おにぎり、香の物、星コロケ、ゴマ和え、七夕ゼリー
	友和会主催 七夕焼肉会	昼食	<p>※バイキング形式</p> <p>■炭火焼き 佐賀牛、牛カルビー、骨付きカルビー、牛ステーキ、シャウエッセン、エビ、ピーマン、ニンニク、焼きそば、焼きおにぎり</p> <p>■厨房で焼く つくね串、こてっちゃん、厚揚げ串 うなぎ、ほたて、もやし、キャベツ、玉葱 ゴマ塩おにぎり、香の物、果物（すいか） 飲物（ビール、ノンアルコール、日本酒、焼酎、ジュース、お茶）</p>
	土用の丑	昼食	うなぎ丼、汁物、香の物、煮物、和え物、フルーツ
	海の日	昼食	夏チャーハン、スープ、香の物、サラダ、とうもろこし、アイス（ガリガリ君）
	利用者還暦祝い	夕食	赤飯、鯛の刺身、汁物、香の物、和え物、炊き合わせ、フルーツ盛り合わせ
	誕生会	昼食	ハンバーガー、プチドック、汁物、サラダ、炒め物デザート（プリンアラモード）
		夕食	押し寿司、香の物、汁物、和え物、天ぷら（エビ、オクラ、花形人参）フルーツ盛り合わせ
8月	お盆	昼食	散らし寿司（鰻）、香の物、赤だし、精進料理（外注）、飲物（ビール、ノンアルコール、日本酒、焼酎、ジュース、お茶）

8月	喫茶室	おやつ	<ul style="list-style-type: none"> ■かき氷 <ul style="list-style-type: none"> ①イチゴ②メロン③マンゴー④抹茶 ■トッピング <ul style="list-style-type: none"> ⑤冷凍ミックスベリー⑥冷凍マンゴー、 ⑦バニラアイス⑧練乳⑨あんこ
	誕生会	昼食	ロコモコプレート、漬物、ポテト、スープ フルーツ盛り合わせ
		夕食	レタス巻き寿司、いなり寿司、ガリ、 吸い物（エビ入り）、お浸し、ふろふき大根
敬老の日	夕食	散らし寿司、鯛の塩焼き、香の物、汁物、炊き合わせ、 和え物、フルーツ盛り合わせ	
9月	彼岸	昼食	温麺、2色おはぎ、香の物、和え物、ミニかき揚げ、 フルーツ
	十五夜	昼食	<ul style="list-style-type: none"> ■お月見ワンピース しば漬け炒飯、マカロニサラダ、 うさぎハンバーグ、お月見ゼリー ■スープ
		夕食	ごはん、おでん、汁物、和え物、三色団子
秋の芸術祭	夕食	<ul style="list-style-type: none"> ■松花堂弁当風（季節の食材使用） 赤飯、栗おこわ、きのこおこわ、サンマ塩焼き、 もみじおろし、焼き茄子、 炊き合わせ（蓮根、葉形南瓜、イチョウ型人参など） スイートポテト、果物（ぶどう、梨） ■焼き鳥（炭火焼きにして、配って回る） 鳥串、豚串、シャウエッセン ■飲物 ビール、ノンアルビール、日本酒、焼酎、 ジュース、お茶 	
10月	喫茶室	おやつ	<ul style="list-style-type: none"> ■シャトレゼフェアー <ul style="list-style-type: none"> ①厚切りロール ②無添加たまごプリン ③北海道大納言どらやき ④よもぎ香る粒あん団子、 ■飲み物 <ul style="list-style-type: none"> ①コーヒー ②紅茶
	歯科衛生専門学校 臨床実	昼食	手巻き寿司、赤だし、香の物、ゴボウ唐揚げ、 フルーツ

	習		
10月	ハロウィン	昼食	<p>■ハロウィンワンプレート ワカメごはん、エビフライ、南瓜型ハンバーグ、 プチサラダ、炒め物、手作り生チョコ</p> <p>■スープ</p>
	利用者還暦祝い	夕食	赤飯、鯛の刺身、汁物、香の物、和え物、 炊き合わせ、フルーツ盛り合わせ
	誕生会	昼食	ミックスサンド、プチドック、フライドポテト、 キャロットスープ、フルーツ盛り合わせ
夕食		レタス巻き寿司、いなり寿司、汁物、香の物、和え物、刺身	
11月	ポッキーの日	昼食	ごはん、厚揚げ味噌炒め、汁物、和え物、小鉢、 デザート（ポッキー）
	選択パン	朝食	<p>■選べるパン（ヤマザキパン） ①あんぱん②クリームパン③カレーパン④コロネ ④2種パン</p> <p>■飲み物 ①コーヒー牛乳②牛乳</p>
	勤労感謝の日	夕食	マグロ丼、山芋とろろ、汁物、香の物、煮物、デザート
	誕生会	昼食	御飯、豚ヒレ青しそ焼き、汁物、和え物、炒め物、 デザート（ケーキ）
夕食		太巻き寿司、いなり寿司、汁物、香の物、お浸し、刺身	
12月	お供会	昼食	赤飯、刺身（鯛）、香の物、汁物、炊き合わせ、フルーツ
	喫茶室	おやつ	<p>■日本一鯛焼き&たまごや ①小倉あん②白あん③カスタード ④たまごやプリン</p> <p>■飲み物（お茶）</p>
	餅つき会	昼食	※コロナ感染予防の為、個別お盆で提供 よごれ餅、きなこ餅、おろし餅、高菜おこわ、 生酢、漬物、豚汁、ジュース

12月	友和会主催 年忘れ会 クリスマスイブ	夕食	※コロナ感染予防の為、個別お盆で提供 手まり寿司、サクサクチキン、うなぎの蒲焼き、 きびなご南蛮漬け、ウインナー、筑前煮、 卵焼き、生酢、果物、サンドイッチ 刺身盛り合わせ 飲物（ビール、ノンアルコール、日本酒、焼酎、 ジュース、お茶）
		昼食	御飯、ロール白菜、汁物、和え物、糸コン金平、炒 め物、デザート（3色ケーキ）
	クリスマス	昼食	■クリスマスワンプレート ゆかり御飯、ローストチキン、サラダ、汁物、 和え物、レンコン金平、ジュース
	大晦日	夕食	ごはん、ハマチの刺身、けんちん汁、香の物、 ふろふき大根、フルーツ
		夜食	年越しソバ
1月	正月	昼食	※コロナ感染予防の為、個別お盆で提供 おせち料理（個別）、具雑煮、刺身 飲物（ビール、ノンアルコール、日本酒、焼酎、 ジュース、お茶） ※三が日は、正月メニュー
	餅焼き会・七草	昼食	※コロナ感染予防の為、個別お盆で提供 磯辺餅、きなこ餅、豚汁、七草粥、香の物、 目刺し、ジュース
	成人式	夕食	うなぎ丼、汁物、香の物、和え物、煮物、フルーツ
	誕生会	昼食	ハンバーガー、プチドック、スープ、ナムル、 デザート（プリンアラモード）
		夕食	レタス巻き、いなり寿司、汁物、香の物、和え物、 刺身
2月	豆まき	昼食	レタス巻き、いなり寿司、汁物、香の物、 ふろふき大根、和え物、ミックスナッツ
	利用者還暦祝い	夕食	赤飯、鯛の刺身、汁物、香の物、和え物、炊き合 わせ、フルーツ盛り合わせ
	バレンタイン	昼食	■バレンタインワンプレート ごはん、ビーフシチュー、サラダ、チキンナゲッ ト、糸コン金平、手作りチョコレート
	喫茶室	おや つ	■ミスタードーナツ&シャトレゼ ①フレンチクルーラー②ポンデストロベリー ③シュガーレイズド④カスタードクリーム ⑤シャトレゼプリン ■飲み物 ①スペシャルコーヒー②スペシャル紅茶

2月	誕生会	昼食	ごはん、豚ヒレ青しそ焼き、玉葱カレーナムル、炒め物、スープ、デザート（3色ケーキ）
		夕食	散らし押し寿司、汁物、香の物、和え物、刺身
	選択パン	朝食	■選べるパン ①ハンバーガー②チーズバーガー③照り焼きバーガー④2種パン ■飲み物 ①コーヒー牛乳②牛乳
3月	ひな祭りパーティ料理	昼食	※コロナ感染予防の為、個別お盆で提供 ■寿司 握り寿司（マグロ、鯛、ハマチ）、カップ細巻き、いなり寿司 ■焼き鳥（炭火焼きにして、配って回る） 鳥串、豚串、ウインナー、玉葱串 ■飲物 甘酒、ビール、ノンアルビール、日本酒、焼酎、ジュース、温かいお茶、ホットコーヒー ■赤だし、香の物、茶わん蒸し、ひなあられ
	春分の日	昼食	温麺、2色おはぎ、香の物、刺身コンニャク、果物
	誕生会	昼食	御飯、ロールキャベツ、汁物、和え物、炒め物、デザート（桜餅）
		夕食	太巻き寿司、いなり寿司、汁物、香の物、刺身
	選択パン	朝食	■選べるパン ①あんぱん②白あんぱん③クリームパン ④カレーパン⑤ジャムパン⑥ステックパン ■飲み物 ①コーヒー牛乳②牛乳

※ 他、施設利用者へ提供している行事食について

- ・10月頃から3月頃まで、月2回程度、鍋料理を実施している。
通常は、各テーブルで作り取り分けているが、コロナ感染症予防の為、厨房でまとめて作り提供している。
- ・選択メニュー（朝食時）実施している。
納豆 or ひきわり納豆 or 湯豆腐
生卵 or 温泉卵
山芋とろろ or じゃが芋煮

Ⅲ 短期入所（ショートステイ）事業

1. 概 要

平成 12 年 8 月短期入所（ショートステイ）用の個室 4 室と、平成 17 年には児童用のダイルーム 1 室を整備し、身体障害者短期入所に加え知的障害者短期入所、児童短期入所の事業を開設した。

平成 18 年 4 月 1 日から障害者自立支援法が施行されると同時に居宅サービスは自立支援法に移行し、身体障害、知的障害、精神障害等の障害区分の垣根を無くし一元的にサービスを提供することとなった。

短期入所（ショートステイ）事業は、身体障害者、知的障害者を主たる対象にサービスを提供し、また、児童の日帰りの短期入所は市町事業の地域生活支援事業に移り、市町（佐賀市・小城市・神埼市・嬉野市・吉野ヶ里町・みやき町・上峰町・玄海町・有田町）との委託契約による日中一時支援事業としてサービスの提供を行っている。

平成 30 年 9 月より、佐賀地区障害者緊急時居室確保事業の輪番施設として登録し運用を始めた。

利用者の居宅における自立の支援と日常生活の充実を図るため、個別に応じた福祉サービスの提供を行い、施設利用者との交流も深まっていますが、コロナ感染症予防対策のため、今年度短期入所の利用については在宅生活困難者、また緊急時対応のみを受け入れた。日中一時支援についても制限の中での受け入れとなった。

2. 実 績

R5. 3. 31 現在

月別	区 分（実人員）延べ日数
4 月	短期入所（0人） 0日 0%（緊急時対応のみ） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（0人）コロナ感染予防の為受け入れ中止
5 月	短期入所（1人） 2日 1.7%（緊急時対応のみ） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋4日）実績0人 日中一時支援（16人）コロナ感染状況に応じて
6 月	短期入所（0人） 0日 0%（緊急時対応のみ） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋3日）実績0人

	日中一時支援（10人）コロナ感染状況に応じて
7月	短期入所（4人）9日 7.6%（緊急時対応のみ） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（14人）コロナ感染状況に応じて
8月	短期入所（6人）21日 17.9%（緊急時対応のみ） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（15人）コロナ感染状況に応じて
9月	短期入所（3人）6日 6.3%（緊急時対応のみ） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（14人）コロナ感染状況に応じて
10月	短期入所（5人）9日 7.4%（緊急時対応のみ） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋3日）実績0人 日中一時支援（11人）コロナ感染状況に応じて
11月	短期入所（2人）3日 2.5%（緊急時対応のみ） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋1日）実績0人 日中一時支援（6人）コロナ感染状況に応じて
12月	短期入所（6人）17日 14.1%（緊急時対応のみ） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋4日）実績0人 日中一時支援（6人）コロナ感染状況に応じて
1月	短期入所（6人）14日 11.9%（緊急時対応のみ） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（11人）コロナ感染状況に応じて
2月	短期入所（12人）29日 27.6%（定員4名休止2床） 佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋7日）実績0人 日中一時支援（16人）コロナ感染状況に応じて
	短期入所（11人）20日 16.9%（定員4名休止2床）

3 月	佐賀地区障害者緊急時居室確保事業（1部屋6日）実績0日 日中一時支援（16人）コロナ感染状況に応じて		
合計	R4年度短期入所（56人）	130日	9.3%
	R3年度短期入所（24人）	352日	25.0%
	R2年度短期入所（66人）	582日	41.3%
	R1年度短期入所（273人）	971日	68.9%
	R4年度日中一時支援（135人）		
	R3年度日中一時支援（1人）		
	R2年度日中一時支援（0人）		
	R1年度日中一時支援（181人）		

IV 生活介護

1. 概要

生活介護事業は、通所により常に介護が必要とされる方に対して、日常的支援又生活等に関する相談・助言その他必要な日常生活上の支援と創作的活動、生産活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上の為に必要な援助を行っている。

当初より、入浴支援を要する重度の方を積極的に受け入れ平成 17 年より経管栄養の必要な方に対しても受け入れを行い家族の介護負担軽減を図っている。さらに、職員の負担軽減、腰痛緩和を目的として令和 2 年度当初より床走行型リフトを 1 台導入しノーリフトの取り組みも定着してきた。

日中活動の場として、レクリエーションや余暇活動にも力を入れているが、生産活動も裁縫教室では様々な作品作りを行い、販売時など社会参加の場として繋げてきたが、令和 2 年度からの新型コロナウイルス感染予防により、地域の中で販売の機会は設けていない。また、施設との交流も感染予防の為に控え、その分、生活介護の月毎の余暇活動やレクリエーションに力を入れ、利用者が充実して過ごしてもらえるよう努めた。感染予防を徹底しながら、外出行事も少しずつ始めている。

生活介護の利用者も重度化、高齢化がみられており、家族や他事業所と連携を強化し、利用者が安心して生活できるよう支援している。

2. 実施地域

佐賀市・神崎市・小城市・吉野ヶ里

3. 送迎

リフト車及び普通車、軽自動車などを約 10 台使用して、各車両に職員 1 ないし 2 名を配置し、利用者の自宅から事業所間の送迎を行った。(片道 30 分程度の範囲で実施)

感染予防の為に、迎え時に利用者の検温や手指消毒、送迎後毎回の車内の消毒にも努めた。

4. 余暇活動

余暇時間の充実を図るために様々な活動を行なっているが、その他の時間を活用し、個別支援計画書に基づいた個人活動への支援、趣味、体力強化なども行っている。また、母体である支援施設で行われているクラブ活動や交流や行事については、令和 2 年度からは、新型コロナウイルス感染予防対策の為に参加していない。

主な活動内容は以下のとおり。

〔個人活動〕

体操、ルームランナー、エアロバイク、散歩、ボール遊び、読書、字の練習、脳トレ、手芸、絵本読み聞かせ、折り紙、関節可動域訓練、マッサージ、メドマー、ホットパック・園芸・塗り絵、貼り絵、オセロ、将棋 等

5. 生産活動

2014 年より開始した生産活動のアルミ缶リサイクル、裁縫教室を継続して行っている。地域の方から集まった缶を分別しリサイクルに持って行っている。2 年前より、新しくダンボール回収のリサイクルを開始し、利用者の余暇の充実に努めている。また、裁縫も月に数回実施し、参加者の楽しみにつながっている。年末には、し

め縄を作成し販売も行った。法人の行事や学園祭はじめを、「かんざき櫛田の市」「兵庫公町民文化祭」など地域の中でも販売の機会を作り社会参加の場を設けてきたが、新型コロナウイルス感染予防対策により前年度に引き続き販売の機会がもてなかった。

6. レクリエーション、創作活動

全体で一緒に参加できる様々なレクリエーションの実施、また、季節に応じた創作活動・クッキングを行なった。創作やクッキングを通し、物作りや料理等の楽しさやお互いの交流を深める場を提供している。

[レクリエーション]

レクリエーション（スポーツ・ゲーム・クイズ系）、カラオケ、夏祭りレク、年忘れ会、書初め、お楽しみ抽選会、節分、テーブルゲーム、映画（DVD）鑑賞など
[創作活動]

創作活動・・・観月会作品作り・アロマジェルキャンドル作り・オリジナルフレーム・花紙うちわ作り・こいのぼり壁紙作り

クッキング・・・フレンチバームクーヘン・わらび餅アイス・どら焼き・ホットケーキミックス・いきなり団子

外出の機会を作り、イベントや季節の催し物など社会参加や地域との関りを多くつくり利用者の楽しみの一つとして定着している。全体の外出行事の実施については徹底した感染症対策を行い数回行った。

[外出行事] 日の隈公園・東与賀シチメンソウ見学・花見（県庁周辺）

8. 食 事

デイ独自の食器（陶器）を使用して、見た目にも美味しく食べていただけるよう、盛り付けを工夫し数種類の調味料を用意することで個人の味覚にも留意した。また、胃ろうの方に経管栄養を行い、カロリー食、刻み食、ソフト食、脂肪制限食、減塩食等の特別食を提供した。

9. 入 浴

9：00 から 11：30 まで、一般浴・機械浴を使用し 38 名中 29 名の入浴を行った。
(R5 年 3 月現在)

10. バイタルチェック

看護師を中心に毎朝、血圧、脈拍、体温等の測定を行った。また、送迎の際には家族から当日の体調を尋ね、利用中も様子観察を徹底し利用者の健康管理に努めた。

11. その他

小城生活介護センターや他の事業者、就労支援施設などを併用される利用者も多く、情報を共有し、利用者が安心して生活を送れるよう連携を取っている。また、コロナウイルス感染拡大の為、利用者、家族へ健康管理の周知や、送迎や利用時の手洗い、消毒、換気など新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しながら運営を行った。

12. 利用者状況及び行事・日課

月	延べ人	日 数	生活介護の主な活動内容	母体施設等へ
---	-----	-----	-------------	--------

	数		(カラオケ・レク等以外を記載)	の 行事参加
4月	397名	21日	・お花見散歩・フロアカーリング大会 ・ハンドメイド教室	新型コロナ感染 対策として参加 なし
5月	410名	22日	・新緑ドライブ（日の隈公園）	
6月	395名	22日	・運動会レクウィーク ・クッキング（フレンチバームクーヘン）（わらび餅アイス）	
7月	354名	21日	・七夕飾りつけ ・オリジナルフレーム作り	
8月	362名	22日	・夏祭りレクウィーク ・観月会合同作品作り	
9月	363名	21日	・ボッチャトーナメント大会 ・秋の芸術祭作品展見学	
10月	375名	21日	・クッキング （どら焼き・ホットケーキミックス）	
11月	387名	22日	・シチメンソウ見学（東与賀）	
12月	376名	22日	・注連縄作り ・2022年わくわくお楽しみ会 ・歳末プレゼント会	
1月	334名	20日	・初詣（長興寺）・新年書初め ・開運レクウィーク	
2月	352名	20日	・豆まき ・クッキング（いきなり団子）	
3月	404名	23日	・花紙うちわ創作 ・こいのぼり壁紙創作 ・花見（県庁周辺）	
合計	4509名	257日		

*毎月行事として、避難訓練（月一回）、体重測定、車椅子手入れを行う。

*支援施設で毎月行われている書道クラブ、理容・美容ボランティアに参加。

（※令和4年度は実施なし）

*毎週木曜日を中心に裁縫教室、不定期でアルミ缶、ダンボールリサイクルの生産活動実施。

日 課（月曜日～金曜日）

8:30	職員ミーティング (体 操)
8:40	迎え出発
9:00	バイタルチェック
	入浴
11:30	利用者朝礼
12:00	昼食
13:00	休憩
14:00	創作活動、レクリエーション、生産活動、軽運動・体操 個別活動、外出行事、個別外出など
15:30	送り出発
17:30	職員ミーティング終了

曜 日 別 利 用 者 数

R5年3月31日現在

月	火	水	木	金	合計
18人	20人	18人	20人	23人	99人

利 用 者 居 住 地 別

R5年3月31日現在

佐賀市	神崎市	小城市	吉野ヶ里町	その他	合計
34人	3人	0人	1人	0人	38人

V 地域活動支援センター

1. 概 要

市町より委託を受け事業を行っている。地域活動支援センターでは、生活介護と並行してサービスを実施しており、日中の余暇活動や地域の中での活動の場を提供しその他、日常生活での困りごとを相談できる機会の提供などを行い、地域で暮らす障害者の方が、交流を深め地域社会とつながることが出来るよう努めている。

2. 実施地域

佐賀市、神埼市 吉野ヶ里

3. 送 迎

原則行っていない（要相談）

4. 余暇活動

趣味や軽運動等の個別活動や生活介護の利用者の方と交流を行う。

5. 生産活動

併設の生活介護ではアルミ缶リサイクルや裁縫教室等の生産活動を行っている。ご利用日希望があれば参加ができる。※前年度は実施無し

6. レクリエーション、創作活動

生活介護の利用者の皆さんと一緒に、様々なレクリエーションの実施や季節に応じて創作活動を行った。物作りの楽しさやお互いの交流を深める場を提供している。

7. 外出行事・外出支援

生活介護の外出行事に沿い、感染予防を徹底し外出の機会を設けている。

8. 食 事

陶器の器を使用し、生活介護との併用のキッチンで盛り付けを行った。栄養士の管理の下、弁当給食や行事等のパーティー料理、鉢盛等など季節に応じてバランスのとれた食事を提供している。

9. 入 浴

ニーズに合わせ、必要に応じて入浴を行う。（令和4年度 実績なし）

10. バイタルチェック

毎朝、血圧・脈拍・体温等の測定と視診を行い、利用者の健康管理に努めた。また、毎月一回体重測定を行った。

11. その他

施設との交流や、生産活動の販売等も、新型コロナウイルス感染予防対策の為実施していない。利用者の健康管理に努め、手洗い、消毒、換気等、感染予防を徹底している。

12. 利用者状況及び活動参加状況

月	延べ人数	日数	地域活動支援センターの活動内容	社会参加や地域交流の参加内容
4月	1名	21日	フロアカーリング	新型コロナウイルス感染対策として参加なし。
5月	3名	22日	兵庫シアター、レクリエーション卓球バレー	
6月	1名	22日	カラオケ	
7月	1名	21日	創作活動(フォトフレーム作り)	
8月	2名	22日	カラオケ	
9月	0名	22日		
10月	1名	21日	体重測定	
11月	2名	22日	SDGSクイズ	
12月	0名	22日		
1月	1名	20日	園外散歩	
2月	1名	20日	スポーツレク(バレー)	
3月	1名	23日	絵本の読み聞かせ	

VI 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター

平成29年4月より、佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町から基幹型相談支援センター事業を受託し、長光園障害者総合相談センター内に『佐賀地区障がい者基幹相談支援センター』（以下、基幹センター）を開設した。基幹センターには、『佐賀地区障がい者基幹相談支援センター』、『佐賀地区障がい者総合相談窓口』、『佐賀地区障がい者権利支援センター』の3窓口を設置し、圏域の相談支援の中核機関としての事業や活動を行った。

1. 佐賀地区障がい者基幹相談支援センター事業

(1) 概要

専門相談として、佐賀地区にある相談支援事業所等からの相談に応じ、助言や提案、専門支援機関への調整等を実施した。今年度は、個別の相談対応件数が223件あり、主に圏域の計画相談事業所からの相談に応じ、相談支援業務の側面的な支援にあたった。

地域の相談支援体制の強化取り組みとして、相談支援部会、くらし部会、TOMOIKI ネット推進協議会の運営を行った。今年度、相談支援部会は計4回、くらし部会は計4回、推進協議会は計2回（ヒアリング）、実施した。短期入所事業所の休止、廃止に伴い、空床輪番協力事業所が減少した。その為、空床輪番体制の維持が困難となり、チーム支援体制への移行を検討した。チーム支援体制は、令和5年4月からの運用を目指している。

相談支援部会では、圏域の課題に対する取り組みを開始した。当部会内に児童ワーキングチームを設置し、会議を8回行い、座談会を1回実施した。それらの活動を踏まえて、医療的ケア児と不登校児に関するアンケートも実施し、障がい児支援に関する課題の整理を行った。この他、相談支援体制整備に関しては、現行制度に対応した『佐賀県相談支援マニュアル』の改定の必要性について、佐賀県自立支援協議会（人材育成部会）に報告した。

地域の人材育成については、佐賀地区相談支援連絡会の運営に取り組んだ。新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、集合研修とリモート研修を調整し、今年度は計8回実施することができた。また、佐賀県相談支援従事者初任研修の現地研修に協力し、リモート研修を1回実施した。

この他、障害支援区分認定調査や長光園計画相談支援事業所への協力を行っている。

(2) 委託市町

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町

(3) 相談

1) 相談件数

令和4年4月から令和5年3月までの相談件数は223件で、その内訳は下記の通りである。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	22	36	19	37	23	15	19	13	7	13	10	9	223

2) 支援方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話等	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
来所	14	6	2	0	1	1	1	0	1	4	1	1	32
訪問	2	5	0	1	0	2	3	0	0	3	0	0	16
関係機関	1	8	6	5	6	0	5	7	2	2	1	1	44
支援会議	1	0	1	3	1	2	4	2	2	0	0	1	17
関係連絡	4	15	10	28	15	9	6	4	2	4	8	6	111
同行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 佐賀地区自立支援協議会

1) 相談支援部会

日 時	内 容
令和4年5月26日(木) 14:00~15:00	第1回:相談支援部会及び連絡会のあり方・ケーススクリーニングについて ・リモート:18名
令和4年8月25日(木) 14:00~15:00	第2回:児童ワーキングチームの活動・佐賀県相談支援マニュアル改定について ・リモート:15名
令和4年11月24日(木) 14:00~15:20	第3回:児童ワーキングチームの活動・TOMOIKI ネット独自加算について ・佐賀市大和支所2階第2会議室:14名
令和5年3月23日(木) 14:00~15:00	第4回:令和5年度の活動に向けて ・佐賀市大和支所3階第4会議室:16名

2) 相談支援部会児童ワーキングチーム

日 時	内 容
令和4年7月1日(金) 10:30~12:30	第1回会議 ・佐賀地区障がい者基幹相談支援センター
令和4年8月17日(金) 10:30~11:30	第2回会議 ・リモート
令和4年9月12日(金) 10:30~12:30	第3回会議 ・佐賀地区障がい者基幹相談支援センター
令和4年10月12日(水) 10:00~12:00	第1回児童座談会:話そう・つながろう ・神埼市役所1階多目的ホール:26名参加
令和4年11月21日(月) 10:30~12:00	第4回会議 ・佐賀地区障がい者基幹相談支援センター
令和4年12月5日(月) 10:30~12:00	第5回会議 ・佐賀地区障がい者基幹相談支援センター
令和5年1月6日(月) 10:30~12:00	第6回会議 ・リモート
令和5年2月13日(月) 10:30~12:00	第7回会議 ・佐賀地区障がい者基幹相談支援センター
令和5年3月13日(月) 10:30~12:00	第8回会議 ・佐賀地区障がい者基幹相談支援センター

3) くらし部会

日 時	内 容
令和4年4月20日(水) 10:00~11:10	第1回:空床輪番体制の見直しについて ・リモート:22名
令和4年7月20日(水) 10:00~11:00	第2回:空床輪番の見直しについて ・リモート:20名
令和4年10月19日(水) 10:00~11:40	第3回:新加算案の検討 ・佐賀市大和支所3階第4会議室:19名
令和5年1月18日(水) 10:00~11:10	第4回:チーム支援体制への移行について ・リモート:18名

4) 推進協議会

日 時	内 容
令和4年7月28日(木) ~8月3日(水)	第1回:TOMOIKI ネットの進捗と課題について ・ヒアリング(8名)
令和5年2月1日(水) ~2月8日(水)	第2回:TOMOIKI ネットの進捗と課題について ・ヒアリング(8名)

5) 全体会議

日 時	内 容
令和4年8月19日(金) 14:00~16:00	第1回:地域生活支援拠点等の整備について ・佐賀市大和役所3階第4会議室
令和5年2月13日(月) 14:00~15:30	第2回:地域生活支援拠点等の整備について ・佐賀市役所大財別館4階4-1・4-2会議室

(5) 佐賀県自立支援協議会

日 時	内 容
令和5年3月22日(水) 14:00~16:00	相談支援マニュアルの改定、圏域協議会、医ケア児支援等について ・リモート

(6) 佐賀地区相談支援連絡会

日 時	内 容
令和4年4月27日(水) 14:00~14:50	コアメンバー会議 ・リモート:17名
令和4年5月12日(木) 10:00~12:00	第1回:基本を振り返る ・リモート:47名
令和4年6月9日(木) 10:00~12:00	第2回:災害について考える ・リモート:45名
令和4年8月4日(木) 10:00~12:00	第3回:医療的ケア児支援の実際について学ぶ ・リモート:35名
令和4年9月8日(木) 10:00~12:00	第4回:「困ったな・不安だな」みんなで学び合おう ・神崎市役所3階大会議室:32名
令和4年11月10日(木) 10:00~12:00	第5回:サービス等利用計画を学び合う ・神崎市役所1階多目的ホール:33名
令和4年12月9日(木) 10:00~12:00	第6回:感染予防について学ぶ ・リモート:33名
令和5年2月9日(木) 10:00~12:00	第7回:介護保険について学ぶ ・神崎市役所1階多目的ホール(リモート):47名
令和5年3月9日(木) 10:00~12:00	第8回:茶話会 ・神崎市役所3階大会議室:30名

(7) 機関誌発行

発行月	内 容
令和4年4月	フリースペース通信4月号発行 ・地活センターあさひ荘・相談支援プラスカラー紹介
令和4年5月	フリースペース通信5月号発行 ・就労A型芽生え・佐賀県難病相談支援センター紹介
令和4年6月	フリースペース通信6月号発行 ・就労A型ライフデザイン紹介
令和4年7月	フリースペース通信7月号発行 ・就労B型ワンデイ・相談支援ちとせ紹介
令和4年8月	フリースペース通信8月号発行 ・生活介護ヨハネ・相談支援ステップワン紹介
令和4年9月	フリースペース通信9月号発行 ・就労B型ジョインハート川副・看護小規模多機能居宅介護びりーぶ紹介
令和4年10月	フリースペース通信10月号発行 ・グループホームきらり・はなの木紹介
令和4年11月	障害福祉サービス事業所等の紹介 ・就労継続支援B型 Gifted (ギフテッド)
令和4年12月	障害福祉サービス事業所等の紹介 ・グループホームぷらむ久保田、就労継続支援B型はびねす、短期入所STAR
令和5年1月	障害福祉サービス事業所等の紹介 ・グループホームあい
令和5年2月	障害福祉サービス事業所等の紹介 ・就労継続支援B型めぶき、放課後等デイサービスはっぴい
令和5年3月	障害福祉サービス事業所等の紹介 ・生活介護それいゆ、グループホームあすなろ/Re' sele Holmes 川久保

(8) 佐賀県相談支援従事者初任者研修

日 時	内 容
令和4年8月30日(火) 13:00~15:00	佐賀地区の現状とグループワーク ・リモート:25名

(9) 研修会等

従事者の資質向上のために下記の研修会等に参加した。

- ・令和4年度佐賀県相談支援従事者専門コース別研修
- ・令和4年度佐賀県発達障害支援サポーター養成等研修(第1回~12回・オンライン)
- ・令和4年度全国相談支援ネットワーク研修(オンライン)
- ・令和4年度九州地区相談支援事業合同研修会沖縄大会
- ・自立支援協議会の設置・運営ガイドラインに関するワークショップ(オンライン)

2. 佐賀地区障がい者総合相談窓口事業

(1) 概要

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町から障害者相談支援事業を受託し、中立・公平な立場で、地域に在る障害児・者の福祉に関する各般の問題につき、当事者やその家族からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行い、併せて当事者や家族等と市町村及び障害福祉サービス事業者等との連絡調整の他、厚生労働省令で定めた便宜を総合的に供与することを行っている。

平成 26 年 4 月 1 日に『長光園障害者総合相談センター』が新設され、同センター内に「佐賀地区障がい者総合相談窓口」を開設した。佐賀地区には、当園を含め 3 か所（3 事業所）の総合相談窓口がある。3 か所の総合相談窓口の連携を図るため、毎週金曜日に窓口会議を開催する他、月に 1 回、行政機関を交えて、窓口運営会議を行った。

総合相談の相談件数は、4,484 件となり、令和 3 年度に比べ 0.74 倍となった。コロナ禍では訪問が出来ず電話等による相談で対応せざるを得ない状況があったが、徐々に訪問等を再開した。また、相談内容については、複雑化、多様化する傾向があり、1 つのケースに関わる期間が長期化している。これらの要因により相談件数が減少していると考えられる。

佐賀地区自立支援協議会定例会議については、昨年度実施したアンケートをもとに研修会を企画し、7 月と 11 月に開催した。また、昨年度から引き続き、教育と福祉の連携強化に向けて取り組み、会議を計 5 回、研修を計 2 回、実施している。

この他、障害支援区分認定調査や長光園計画相談支援事業所への協力を行っている。

(2) 委託市町

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町

(3) 相談

1) 相談件数

令和 4 年 4 月から令和 5 年 3 月までの相談件数は 4,484 件で、その内訳は下記の通りである。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
佐賀市	335	326	306	249	298	315	281	220	248	202	153	220	3153
神崎市	50	61	68	71	81	60	56	40	25	40	48	45	645
吉野ヶ里町	35	14	35	25	18	15	14	21	13	26	26	40	282
その他	20	50	38	67	45	29	41	20	14	36	19	25	404
計	440	451	447	412	442	419	392	301	300	304	246	330	4484

2) 支援方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	54	38	43	45	43	47	32	42	47	35	42	44	512
来所	23	16	18	16	20	12	14	27	18	7	18	25	214
同行	22	10	22	13	11	15	8	3	9	11	8	10	142
電話	78	76	85	74	74	74	59	50	44	59	34	53	760
メール	16	21	19	12	16	14	12	15	4	17	13	13	172
支援会議	7	3	7	11	13	10	11	5	5	7	2	4	85
機関連絡	209	256	227	202	224	227	220	139	144	148	113	163	2272
機関相談	31	31	26	39	41	20	36	20	29	20	16	18	327
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3) 相談内容別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
福祉サービス利用	335	324	308	296	276	324
障がい・病状理解	4	6	2	4	0	1
健康・医療	146	186	163	150	132	141
不安解消・情緒安定	62	63	59	74	71	68
保育・教育・療育	2	2	5	5	2	3
家族関係・人間関係	66	50	97	38	68	60
家計・経済	37	68	65	37	66	30
生活技術	54	42	44	46	45	35
就労	23	21	44	20	27	22
社会参加・余暇活動	0	0	0	0	0	1
権利擁護	19	31	45	24	33	40
その他	14	25	27	16	20	26
合計	762	818	859	710	740	751

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
福祉サービス利用	305	236	233	223	183	257
障がい・病状理解	4	0	0	2	1	0
健康・医療	118	84	105	123	88	79
不安解消・情緒安定	82	61	68	73	62	70
保育・教育・療育	0	1	12	1	4	9
家族関係・人間関係	56	42	51	54	52	63
家計・経済	25	35	16	28	33	42
生活技術	33	32	31	19	19	34
就労	23	19	9	32	18	20
社会参加・余暇活動	3	1	0	0	1	0
権利擁護	39	37	21	26	20	25
その他	26	15	11	16	10	18
合計	714	563	557	597	491	617

4) 障害支援区分調査数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計

						月	月	月				
33	30	30	30	33	25	33	32	31	30	34	26	367

(4) 佐賀地区自立支援協議会定例会議

1) 定例会議

日 時	内 容
令和4年7月13日 (木) 10:00~11:30	特別支援教育における最近の動向と配慮を要する生徒への関わり方について ・講師：伊東一義氏（佐賀市教育委員会） リモート・48名
令和4年11月17日 (木) 13:00~14:30	障害者虐待・身体拘束について ・講師：村岡智紀（佐賀地区障がい者権利支援センター） リモート・51名

2) 教育（学校）との連携に向けた取り組み

- ・佐賀市教育委員会及び佐賀中部地区放課後等デイサービス連絡会との話し合いを実施

日 程	内 容
令和4年4月18日 (月) 9:30~11:00	参加：佐賀市教育委員会・佐賀中部放課後等デイサービス連絡会等 場所：佐賀市役所
令和4年6月8日(水) 10:00~11:15	参加：佐賀市教育委員会・佐賀中部放課後等デイサービス連絡会等 場所：佐賀市役所
令和5年2月1日(火) 9:30~11:00	参加：佐賀市教育委員会・佐賀中部放課後等デイサービス連絡会等 場所：佐賀市役所

・令和4年4月25日～5月25日にかけて、各地区で学校コーディネーターと放課後等デイサービス事業所との顔合わせが行われた。期間内に、放課後等デイサービス事業所は19か所、学校は111校が参加した。

(5) 研修会等

従事者の資質向上のために下記の研修会等に参加した。

- ・令和4年度佐賀県相談支援従事者専門コース別研修
- ・令和4年度佐賀県発達障害支援サポーター養成等研修（第1回～12回・オンライン）
- ・令和4年度九州地区障がい者相談支援研修会沖縄大会（オンライン）
- ・全国身体障害者施設協議会第20回地域生活支援推進研究会議
- ・2022年度佐賀県若年性認知症研修会
- ・コロナ禍におけるストレス管理
- ・相談支援ネットワーク協会研修（オンデマンド）
- ・ファシリテーション研究会
- ・視覚障害者研修（あいさが）

3. 佐賀地区障がい者権利支援センター事業

(1) 概要

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」（以下、障害者虐待防止法）の施行に伴い、佐賀市・神埼市・吉野ヶ里町から「市町村障害者虐待防止セン

ター事業」の一部を受託し、『佐賀地区障がい者権利支援センター』を設置した。平成 26 年 4 月 1 日に『長光園障害者総合相談センター』が新設され、同センター内に相談窓口を移設している。

障害者に対する虐待が障害者の尊厳を著しく害し、障害者の自立や社会参加の大きな障壁となるという認識に立ち、佐賀地区（佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町）において障害者虐待防止法の広報・啓発を行い、虐待の予防に努め、被虐待者と養護者に対する支援を行った。また、障害者福祉施設従事者等による虐待、または使用者による虐待に関する通報、相談があった場合は、速やかに行政に連絡し、その後の迅速な対応に繋げることを図った。

今年度、佐賀市にて新たに 3 名の虐待認定があった。

この他、障害支援区分認定調査や長光園計画相談支援事業所への協力を行っている。

（２）委託市町

佐賀市・神崎市・吉野ヶ里町

（３）相談

１）相談件数

令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月までの相談件数は 1,029 件で、月別内訳は下記の通りである。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
佐賀市	40	29	66	29	57	91	29	37	51	63	71	71	634
神崎市	61	57	51	23	40	39	34	23	19	24	8	8	387
吉野ヶ里町	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	7
その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	104	86	120	52	97	130	63	60	70	87	81	79	1029

２）支援方法

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
訪問	6	6	12	8	10	9	7	1	10	6	10	8	93
来所	1	2	2	0	0	0	1	2	1	2	0	0	11
同行	5	2	4	3	4	2	3	0	1	0	1	0	25
電話	11	19	9	6	8	18	3	4	5	1	2	5	91
メール	0	0	3	2	10	7	0	2	6	1	0	5	36
支援会議	6	4	4	4	3	5	1	3	3	4	6	4	47
機関連絡	73	52	84	27	56	87	44	47	43	73	62	54	702
機関相談	2	1	2	2	6	2	4	1	1	0	0	3	24
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3) 相談概況

①相談者の主障害（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体障害	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	13
知的障害	3	7	3	4	3	3	4	5	6	6	5	5	54
精神障害	5	4	5	3	4	3	4	4	5	4	4	5	50
その他	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
合計	9	12	9	8	8	7	10	11	12	11	11	11	119

②相談者の属性（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
家族等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
近隣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民生委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業所	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	3	2	24
行政	2	3	2	1	1	1	3	2	3	3	3	3	27
職場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育機関	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
医療機関	3	4	3	3	4	3	3	4	4	4	4	4	43
その他	0	1	0	1	1	0	1	1	2	1	0	0	8
合計	9	12	9	8	8	7	10	11	12	11	11	11	119

③相談主旨（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
身体的虐待	2	2	1	0	0	1
心理的虐待	2	1	2	1	1	1
経済的虐待	3	4	4	3	3	3
放棄・放置	1	2	1	1	2	1
性的虐待	0	0	0	0	0	0
不適切な対応	0	0	0	0	0	0
養護者とのトラブル	1	3	1	3	2	1
その他	0	0	0	0	0	0
合計	9	12	9	8	8	7

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
身体的虐待	1	1	1	1	1	1
心理的虐待	1	1	1	1	1	1
経済的虐待	4	4	4	4	4	3
放棄・放置	1	2	3	2	2	2
性的虐待	0	0	0	0	0	0
不適切な対応	0	0	0	0	0	0
養護者とのトラブル	3	3	3	3	3	4
その他	0	0	0	0	0	0
合計	10	11	12	11	11	11

④加害者の属性（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
家族・養護者	9	12	9	8	8	7
知人・近隣等	0	0	0	0	0	0
サービス従事者	0	0	0	0	0	0
使用者	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合計	9	12	9	8	8	7

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
家族・養護者	10	11	12	11	11	11
知人・近隣等	0	0	0	0	0	0
サービス従事者	0	0	0	0	0	0
使用者	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合計	10	11	12	11	11	11

4) 令和4年度の虐待認定数

() 内は平成24年10月～令和3年度の認定者数。

		身体的虐待	心理的虐待	経済的虐待	放棄・放置	性的虐待
身体障害	男性		(1名)			
	女性			(1名)		
知的障害	男性	(1名)		(3名) 1名	(2名)	
	女性	(6名)	(2名)	(3名)	1名	
精神障害	男性		(2名)	1名		
	女性	(1名)	(3名)		(2名)	
その他	男性					
	女性	(1名)				

合計 31名

(4) 広報・啓発活動（出前講座）

日時	実施先・研修名
令和4年10月6日（木） 13:30～16:30	公益財団法人介護労働安定センター：スキルアップ研修 ・アバンセ（25名）
令和4年11月17日（木） 13:00～14:30	佐賀地区自立支援協議会：定例会議 ・ZOOM（51名）
令和4年12月20日（火） 10:00～11:00	佐賀中部地区放課後等デイサービス連絡会：定期研修 ・佐賀市エコプラザ（30名）

(5) 会議・研修等への参加

従事者の資質向上のために下記の研修会等に参加した。

- ・令和4年度佐賀県相談支援従事者養成研修現任研修
- ・令和4年度佐賀県発達障害支援サポーター養成等研修（第1回～12回・オンライン）
- ・令和4年度九州地区障がい者相談支援研修会沖縄大会（オンライン）

- ・ 令和 4 年度共生社会等に関する基本理念普及啓発事業共生社会フォーラム in 佐賀

Ⅶ 相談支援事業

特定相談支援・一般相談支援（地域移行支援・地域定着支援）

1. 概要

（1）特定相談支援

特定相談支援では、計画相談支援の支給決定を受けた利用者に対して、障害者ケアマネジメントを提供する。具体的には、利用者及びその家族等の障害福祉サービスの利用に関する意向やその他の事情を勘案し、サービス等利用計画案を作成する。障害福祉サービス等の支給決定後には、サービス担当者会議を開き、サービス等利用計画を作成する。サービス等利用計画をもとに、障害福祉サービスの利用に向けた連絡調整を行い、定められた期間ごとに継続サービス利用支援（モニタリング）を実施し、利用者の意向に添って、障害福祉サービスが適切に提供されているか評価を行っている。令和5年3月現在、計画相談の契約数は、199件となっている。専従相談員1名、兼務相談員1名、事務員（非常勤）を配置し、事務員にて請求事務と計画相談の管理業務等を行っている。

（2）一般相談支援（地域移行支援・地域定着支援）

一般相談支援は、地域移行支援と地域定着支援に分けられる。

地域移行支援は、精神科病院に入院している方など、地域における生活に移行するために重点的に支援を必要としている方に対して、住居の確保などの地域生活に移行するための相談や必要な支援を行う。このサービスでは、施設・病院からの退所・退院にあたって支援を必要とする方に、入所・入院中から新しい生活の準備等の支援を行うことで、障害のある方の地域生活への円滑な移行をめざしている。次に、地域定着支援とは、単身等で生活する障害のある方に対し、常に連絡がとれる体制を確保し、緊急に支援が必要な事態が生じた際に、緊急訪問や相談などの必要な支援を行う。このサービスでは、入所施設や精神科病院から退所または退院した方や地域生活が不安定な方などに、見守りとしての支援を行うことで、障害のある方の地域生活の継続をめざしている。

当センターでは、平成29年より基幹相談支援センター（以下、基幹センター）の受託を受けた。基幹センターに求められる機能の1つに一般相談支援の促進がある。そこで、佐賀地区内にある中核的な精神科病院との連携、バックアップのもと、一般相談支援を実践し、一般相談支援の普及と促進に貢献することをめざしている。今年度は、新規の依頼は無く、利用実績は無かった。

2. 提供実績

（1）特定相談支援

1) サービス等利用計画立案数（市町別件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
佐賀市	9	7	14	6	7	8	11	11	9	11	7	8	108
神埼市	0	1	6	1	3	5	1	1	0	3	0	6	27
吉野ヶ里町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	8
その他	3	2	2	2	1	1	0	5	2	1	5	5	29
計	15	11	22	9	11	14	12	17	11	15	14	21	172

2) モニタリング実施数（市町別件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
佐賀市	26	30	24	29	17	22	18	18	19	21	18	24	266
神埼市	3	5	15	4	2	7	3	6	19	2	6	5	77
吉野ヶ里町	1	1	0	1	2	2	4	2	0	1	0	0	14
その他	4	10	6	2	9	6	4	5	5	2	3	2	58
計	34	46	45	36	30	37	29	31	43	26	27	31	415

(2) 一般相談支援

1) 地域移行支援実施数（市町村件数）

- ・令和4年度は、利用実績なし。

2) 地域定着支援実施数（市町村件数）

- ・令和4年度は、利用実績なし。

Ⅷ 居宅介護・訪問介護

1. 概 要

利用者の幅広いニーズに応えるべく、介護給付にとどまらず市町が実施する移動支援事業の委託も受けて事業に取り組んできた。平成 23 年 10 月より、重度の視覚障害者を対象とした同行援護も事業の提供を開始した。また、利用者が介護保険適用年齢となった場合でもヘルパーの派遣対応が出来るよう、平成 24 年 2 月より、介護保険の訪問介護・介護予防訪問介護事業も開始した。このような中、平成 28 年 5 月からは長光園有償移動サービス（福祉有償運送）を開始し、移動支援、同行援護、通院等介助を利用している方の交通上の障壁の解消緩和や外出の機会を増やしている。コロナ禍で昨年に引き続き車内は密室になる為、走行中であっても出来る限り換気を行い、感染予防対策を徹底しながらサービス提供を行った。

ここ数年、コロナ流行の影響等で、流行時期は極端に利用時間の減少傾向がみられていた。今年度は、第 7 派の流行があったものの、“with コロナ”で極端な利用控えはみられず、一年を通して若干減少しているが平均的な支援時間数となっている。

ヘルパー不足は当該事業所だけではなく、全国的に課題として挙がってきている。コロナ禍ではヘルパーが罹患する事あり、事業所内だけではフォローできずに他事業所に協力を得ること、またその逆で他事業所から依頼される事もあり、横の繋がりを大切にし、お互い協力しながら支援提供を行った。また、日頃の電話連絡やメールでの伝達を密に行う事でヘルパーの資質の向上や安定したサービス提供に繋がった。

2. 実施地域

佐賀市、神埼市（千代田町）、吉野ヶ里町、江北町、小城市

3. 実施日

月曜日～日曜日

4. 実施時間

午前 7 時～午後 11 時

5. 月別利用者状況（身体・知的・児童の区分については重複あり）

4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20	19	20	21	20	21	21	20	16	17	20	17
身体	37	身体	37	身体	38	身体	37	身体	31	身体	35
知的	2	知的	4	知的	3	知的	4	知的	2	知的	2
児童	0										
39		41		41		41		33		37	

10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20	20	22	21	20	22	21	20	21	21	22	23
身体	35	身体	39	身体	37	身体	38	身体	36	身体	42
知的	5	知的	4	知的	5	知的	3	知的	6	知的	4

児童	0										
40		43		42		41		42		45	

6. 月別サービス提供状況（延時間数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
身体介護	191	218.5	211.5	216.5	220	216.5	214	200.5	217.5	212	192	216
家事援助	315.75	331.25	343.75	347	349	376.25	342	306	331.25	336.5	311.5	353.25
重度訪問介護	37.5	38	42.5	37.5	40	41.5	33	40.5	38.5	32	37	43
同行援護	115	107	100	107.5	94.5	98	107	122.5	109	97.5	89.5	115
通院介助	39	29	28.5	22	17.5	21	25	25.5	19.5	17	14	20
移動支援	12	30.5	23	29.5	12	9	37.5	23	40	22	58	38
計	710.25	754.25	749.25	760	733	762.25	758.5	718	755.75	717	702	785.25

7. 長光園有償移動サービス 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9
活動件数	140	137	110	132	106	113
利用料金	65,200	71,300	50,600	60,700	50,400	52,200
走行距離	416.8	484.8	321.2	385	333.6	333.6

月	10	11	12	1	2	3	計
活動件数	110	121	120	106	110	121	1,426回
利用料金	49,200	56,900	58,300	47,500	59,100	59,800	681,200円
走行距離	303.5	365.1	389.1	303	410.5	381.7	4427.9 km

8. 訪問介護・介護予防訪問介護 月別利用者状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	0名	6名	0名	6名	0名	6名	0名	6名	0名	5名	0名	5名
要支援1	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2
要支援2	0	3	0	3	0	3	0	3	0	2	0	2
要介護1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	0名	5名	0名	5名	0名	5名	0名	5名	0名	5名	0名	5名
要支援1	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2
要支援2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2
要介護1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

9. 訪問介護・介護予防訪問介護 月別サービス提供状況（延べ時間数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
訪問型独自Ⅰ	7	7	10	8	9	7
訪問型独自Ⅱ	16	18	15	13	7	8
訪問型独自Ⅲ	13	13	13	13	14	12
生活援助	4	5	4	4	5	4
身体介護	0	0	0	0	0	0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問型独自Ⅰ	8	9	9	6	7	9
訪問型独自Ⅱ	7	8	9	8	7	9
訪問型独自Ⅲ	13	13	13	12	12	14
生活援助	4	5	4	4	4	4
身体介護	0	0	0	0	0	0

※訪問型独自Ⅰ……要支援1・2で週1回程度の利用
 訪問型独自Ⅱ……要支援1・2で週2回程度の利用
 訪問型独自Ⅲ……要支援2で週3回以上の利用

IX 自立訓練（機能訓練）

1. 概 要

自立訓練（機能訓練）事業では、平成 30 年 4 月に障害者総合支援法が改正され、サービス対象が拡大され従前は生活訓練の対象であった知的障害者・精神障害者も対象と見なされるようになった。その様な新たに対象となった方々に対しては、特に暫定支給期間に訓練の効果や適性を見極め最長 1 年半の有期限で訓練を実施している。

利用者個々のニーズに沿って、利用者の意思のもと個別支援計画を作成し、3 ヶ月毎に評価・見直しを行いながら計画に沿って身体的機能の訓練及び、生活技能訓練を行っている。個々の訓練メニューを見直し、月ごとに個人別訓練メニューを作成し、その都度利用者と確認しながら利用者の状況に応じた訓練ができるように努めた。

コロナ感染拡大した事で、医療機関や関係機関等に積極的な広報は出来ておらず、令和 4 年度の新規利用者は 3 名となっている現状である。また、3 月末にて職員の退職に伴い、令和 5 年 3 月 31 日を以て自立訓練事業廃止の運びとなった。

2. 実施地域(利用者居住地域)

佐賀市

3. 送 迎

リフト車又は普通車使用し、職員 1 ないし 2 名を配置し利用者の自宅から事業所間の送迎を行った。

4. 健康管理

園着後、看護師が毎朝、体温、血圧、脈拍、排便状況の確認を行い、異常が見られた際は午後に再測し、健康管理に努めた。また、主治医又は家族、相談員への連絡や情報交換を行うことで連携を図ってきた。

新型コロナウイルス感染防止対策の為、利用者の方には来園前に検温してもらい発熱・体調不良時は、利用を控えていただいた。又、帰宅前も検温実施し健康管理に努めた。

5. 個別訓練

個々のニーズに沿って、メドマー・ホットパック・手先訓練・発声訓練・起立訓練・エアロバイク・ディジョック訓練・歩行訓練（園内外）・歩行運動・走行訓練（園内外）・上肢筋力強化・体重管理・踏み台昇降・手先作業（おしぼり作り・お茶葉詰め等）・ストレッチなどを行った。訓練では、常に利用者との意見交換を行い、現段階の自己の能力を把握しながら訓練できるよう努めた。

6. 食 事

本人又は病気によって主治医の指示による制限食等を提供した。

7. 休 憩

食後 13 時から 14 時までを、利用者の休憩時間とし、生活介護の利用者との交流の時間としたり、マット・畳にて休んだり、それぞれの利用者がリラックスした時間を送ってもらうよう配慮した。

8. 個別リハビリ

利用者の主治医の指示のもと、理学療法士がリハビリテーション計画書を作成し、利用者同意を得て、個別リハビリを行った。

9. その他

市町の担当や相談支援事業所、医療機関などより当事業についての問い合わせや見学等には随時対応を行っている。また、市町や医療機関等にチラシを配布し事業の広報を行った。

10. 利用者状況

R4	延べ人数	日数	利用者登録数
4月	17人(平均 0.8人/日)	21日	2
内容	上肢訓練、園内走行訓練、座位保持訓練、輪投げ、立位保持、起立訓練、平行棒内起立、足踏み、手先訓練、手指伸ばし、発声訓練、ホットバック、踏み台昇降、マット運動、園内歩行訓練、デイジョック、ストレッチ、体重測定		
R4	延べ人数	日数	利用者登録数
5月	17人(平均 0.8人/日)	22日	2
内容	上肢訓練、ホットバック、ストレッチ、歩行訓練、踏み台昇降、デイジョック、マット運動、手先訓練、足踏み、園内走行訓練、起立訓練、座位保持訓練、発声訓練、輪投げ、平行棒内起立、脳トレーニング、体重測定		
R4	延べ人数	日数	利用者登録数
6月	45人(平均 2.0人/日)	22日	4
内容	上肢訓練、ホットバック、ストレッチ、園内歩行訓練、踏み台昇降、デイジョック、マット運動、手先訓練、足踏み、園内走行訓練、座位保持訓練、発声訓練、輪投げ、平行棒内起立、脳トレーニング、歩行運動、エアロバイク、立ち上がり運動、血糖値検査、体重測定、1本杖歩行訓練、ハンドグリップ、保清、平行棒内歩行訓練		
R4	延べ人数	日数	利用者登録数
7月	36人(平均 1.7人/日)	21日	3
内容	上肢訓練、踏み台昇降、デイジョック、手先訓練、足踏み、園内走行訓練、起立訓練、座位保持訓練、発声訓練、輪投げ、平行棒内起立、脳トレーニング、園内歩行運動、エアロバイク、立ち上がり運動、血糖値検査、体重測定、メドマー、足指でのビー玉掴み、1本杖歩行訓練、ハンドグリップ、保清、平行棒内歩行訓練		
R4	延べ人数	日数	利用者登録数
8月	35人(平均 1.6人/日)	22日	3
内容	上肢訓練、踏み台昇降、デイジョック、手先訓練、足踏み、園内走行訓練、起立訓練、座位保持訓練、発声訓練、輪投げ、平行棒内起立、脳トレーニング、園内歩行運動、エアロバイク、立ち上がり運動、トレッドミル、血糖値検査、体重測定、メドマー、平行棒内起立・1本杖歩行訓練、平行棒握り踵落とし運動、足指でのビー玉掴み、ハンドグリップ、保清、平行棒内歩行訓練		
R4	延べ人数	日数	利用者登録数
9月	32人(平均 1.5人/日)	21日	3
内容	上肢訓練、ハンドグリップ、園内外走行訓練、座位保持訓練、輪投げ、起立訓練、足踏み、平行棒内起立・歩行訓練、手先訓練、上肢手指伸ばし、発声訓練、園内外歩行運動、トレッドミル、エアロバイク、立ち上がり運動、デイジョック、踏み台昇降、園内歩行訓練、メドマー、足指でのビー玉掴み、平行棒握り踵落とし運動、平行棒内起立、1本杖歩行訓練、脳トレーニング、血糖値検査、体重測定、保清、平行棒内歩行訓練		
R4	延べ人数	日数	利用者登録数
10月	34人(平均 1.6人/日)	21日	3
内容	上肢訓練、ハンドグリップ、園内外走行訓練、座位保持訓練、輪投げ、起立訓練、足踏み、平行棒内起立・歩行、手先訓練、上肢手指伸ばし、発声訓練、園内歩行運動、トレッドミル、エアロバイク、立ち上がり運動、デイジョック、踏み台昇降、1本杖歩行訓練、メドマー、足指でのビー玉掴み、平行棒握り踵落とし運動、脳トレーニング、血糖値検査、体重測定、保清、平行棒内歩行訓練		
R4	延べ人数	日数	利用者登録数
11	32人(平均 1.5人/日)	22日	3

月			
内容	上肢訓練、ハンドグリップ、園内外走行訓練、座位保持訓練、輪投げ、起立訓練、足踏み、平行棒内起立・歩行、手先訓練、上肢手指伸ばし、発声訓練、園内歩行運動、トレッドミル、エアロバイク、立ち上がり運動、デイジョック、踏み台昇降、1本杖歩行訓練、メドマー、足指でのビー玉掴み、平行棒握り踵落とし運動、平行棒内歩行訓練、脳トレーニング		
R4 12月	延べ人数	日数	利用者登録数
	40人(平均 1.8人/日)	22日	4
内容	上肢訓練、ハンドグリップ、園内外走行訓練、座位保持訓練、輪投げ、起立訓練、平行棒内起立・歩行訓練、足踏み、手先訓練、上肢手指伸ばし、発声訓練、園内歩行運動、踏み台昇降、エアロバイク、立ち上がり運動、ホットバック、メドマー、デイジョック、マット運動、1本杖歩行訓練、平行棒握り踵落とし運動、体重測定、血糖値検査、足指でのビー玉掴み		
R5 1月	延べ人数	日数	利用者登録数
	38人(平均 1.9人/日)	20日	4
内容	上肢訓練、ハンドグリップ、園内外走行訓練、座位保持訓練、輪投げ、起立訓練、平行棒内起立・歩行訓練、足踏み、手先訓練、上肢手指伸ばし、発声訓練、園内歩行運動、踏み台昇降、エアロバイク、立ち上がり運動、ホットバック、メドマー、デイジョック、マット運動、1本杖歩行訓練、平行棒を握り踵落とし運動、体重測定、血糖値検査、足指でのビー玉掴み		
R5 2月	延べ人数	日数	利用者登録数
	40人(平均 2.0人/日)	20日	3
内容	上肢訓練、ハンドグリップ、園内外走行訓練、座位保持訓練、輪投げ、起立訓練、平行棒内起立・歩行訓練、足踏み、手先訓練、上肢手指伸ばし、発声訓練、園内歩行運動、踏み台昇降、エアロバイク、立ち上がり運動、ホットバック、メドマー、デイジョック、マット運動、平行棒を握り踵落とし運動、体重測定、		
R5 3月	延べ人数	日数	利用者登録数
	44人(平均 1.9人/日)	23日	3
内容	上肢訓練、ハンドグリップ、園内外走行訓練、座位保持訓練、輪投げ、起立訓練、平行棒内起立・歩行訓練、足踏み、手先訓練、上肢手指伸ばし、発声訓練、園内歩行運動、踏み台昇降、エアロバイク、立ち上がり運動、ホットバック、メドマー、デイジョック、マット運動、平行棒を握り踵落とし運動、体重測定		

11. 自立訓練リハビリ内容

人数	性別	目的	内容
①	男性	① 体力強化訓練 ② 起立訓練 ③ 手先訓練 ④ 筋力トレーニング ⑤ 拘縮予防 ⑥ 脳トレ ⑦ 発声訓練 ⑧ 健康管理 ⑨ 歩行訓練	<ul style="list-style-type: none"> 園内外車椅子自走訓練 平行棒内起立訓練 手先訓練器具を使っでの訓練 1kg ウェイトを使用しての上肢筋力強化 ハンドグリップ・足踏み・スクワット 上肢・手指のストレッチ 計算ドリル 口の体操・短文の発声 体重測定 P Tと職員介助にて平行棒内歩行
②	男性	① 1本杖歩行の安定・歩様の向上 ② 筋力トレーニング ③ 疼痛緩和 ④ 関節可動域訓練 ⑤ 拘縮予防 ⑥ 装具の適合 ⑦ 健康管理	<ul style="list-style-type: none"> 職員付き添いでの1本杖歩行訓練(園内外歩行) 踏み台昇降・マット上での下肢上げ運動 1kg ウェイトを使用しての上肢筋力強化 ホットバック デイジョック ストレッチ 体重測定

③	男性	①体力強化訓練 ②筋力トレーニング ③手先訓練 ④健康管理 ⑤保清 ⑥発声訓練	・園内外歩行運動・踏み台昇降 ・エアロバイク・トレッドミル・足踏み ・手先訓練器具を使つての訓練 ・体重測定 ・更衣 ・動物カード使用にて発声
④	男性	① 1本杖歩行の安定・歩様の向上 ② 筋力トレーニング ③ 浮腫増悪予防 ④ 健康管理 ⑤ 可動域訓練	・職員付き添いでの1本杖歩行訓練 ・平行棒内歩行訓練 ・1kgウエイト使用し足踏み ・平行棒を握り踵落とし運動 ・メドマー ・体重測定 ・デジジョック
⑤	女性	① 歩様の向上 ② 可動域訓練 ③ 筋力トレーニング ④ 浮腫増悪予防 ⑤ 手先訓練 ⑥ 疼痛緩和 ⑦ 健康管理	・職員付き添いでの園内外歩行訓練 ・デジジョック ・マット運動・踏み台昇降・エアロバイク ・平行棒を握り踵落とし運動 ・メドマー・ビー玉掴み ・ホットパック ・体重測定

X 福祉ホーム事業

1. 概 要

平成 22 年 1 月 12 日より、利用者（福祉ホームを利用する障害者）定員 6 名が地域において自立した日常生活営むことが出来るよう、低額な料金で居室その他の設備を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜の供与を適切かつ効果的に行う。

令和 4 年 4 月より、定員 6 名中 5 名の方が日常生活上の相談や居宅介護事業所等との連絡調整を行いながら、「地域の中で暮したい」という思いを大切に生活されている。

令和 4 年度途中の 9 月に、長光園小城生活介護センターを利用されている方が 1 名ホームに入居され満床となりました。その後 10 月に 65 歳を迎える前に母体施設の長光園へ入所される方が 1 名おられ現員は 5 名となっている。行事等については、コロナ禍で昨年に引き続き地区で開催される天満宮祭りや町民体育大会などが中止となり地域との交流を深める事が出来なかった。

2. 職員配置

管理者（ホーム長）	1 名
管 理 人 / 1 名 勤務時間 / 8 : 30 ~ 15 : 30 出 勤 日 / 月 ~ 金曜日	

3. 月別入居者数

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
5	5	5	5	5	6	5	5	5	5	5	5

4. 長光園久保田ホームの行事

日 時	内 容
5 月 25 日（水）	避難訓練（新型コロナ感染予防対策の為、入居者、職員のみ） 佐賀広域消防局南部消防署久保田出張所より講師派遣 同日、避難確保計画に基づく訓練実施 持ち出し品確認訓練
6 月 23 日（木）	佐賀広域消防局南部消防署 久保田出張所立ち入り検査施行
7 月 4 日（月）	消防用設備点検（ホーチキ佐賀株式会社）
11 月 10 日（木）	避難訓練（新型コロナ感染予防対策の為、入居者、職員のみ） 同日、避難確保計画に基づく訓練実施 図上訓練
中止（例年参加）	長光園小城生活介護センター餅つき会へ参加
中 止	開所 13 周年記念
1 月 20 日（金）	消防用設備点検（ホーチキ佐賀株式会社）

5. 地域の行事参加

日 時	内 容
4 月 29 日（金）	当日雨にて中止
7 月 24 日（日）	清掃活動（入居者は缶拾いゴミ拾いで、職員はクリーク清掃）
中 止	天満宮祭り中止
中 止	久保田町民体育祭中止
中 止	第 13 回久保田町まなざしフェスティバルへ開催されるが不参加
中 止	小城生活介護センター餅つき会参加

XI小城生活介護センター

1. 概 要

生活介護事業を利用するに当たっては、本人及び家族のニーズに対応するために「個別支援計画」を作成し計画書に基づいたサービスの提供を行った。また6カ月後のモニタリングで見直し等、検討を行い作成、利用者本人のニーズや状態に沿った支援を行った。

その他にも相談支援事業者や関係機関と連携を図り、利用者へ安定した支援提供に努めた。

現在、利用者の中には胃ろう造設者2名、痰の吸引を必要とされる方1名、在宅酸素使用者2名、インスリン自己注射の見守り・確認1名、その他にも65歳以上の介護保険非該当の高齢障害者の方も4名を受け入れている。

令和4年度も引き続きコロナ禍での活動になった為、外出や開所式等の食事を伴う活動は控えた。コロナに関しては、令和4年5月30日に利用者1名、職員2名がコロナ陽性となった為、5日間の臨時休業とした。その際、直ちに利用者・家族・関係機関に連絡して情報の共有を行った。同時に希望される利用者へは抗原検査を行い、安心して貰うことが出来た。休業中は、施設内はもちろん送迎車内等全ての場所の消毒を実施した。また家族の不在や在宅生活が独居の利用者や医療的行為が必要な利用者には、防護服等を着用し、万全の状態での緊急の対応を行った。現在も夜間緊急時連絡先の小城センター携帯電話を所持し、各関係機関にすぐ連絡がとれるようにしている。

令和4年度、契約終了となった利用者の方に関しては、令和4年6月24日・10月3日に各2名が母体施設へ入所をされた。また令和5年3月10日（介護保険移行）、3月29日他事業所GH移行で契約終了が2名であった。新規利用者を受け入れは、今年度は3名であった。

2. 実施地域

佐賀市・小城市・多久市・その他（江北町・白石町）

3. 送 迎

リフト車4台、福祉車両3台、軽車両1台の計8台を使用し、利用者の自宅や短期入所事業所から当事業所間の送迎を行った。（片道30分程度の範囲で実施）

感染予防の為に、迎え時に利用者の検温や手指消毒、送迎車内の消毒にも努めた。

4. 余暇活動

14:00から15:00の1時間程度、利用者の希望に添った活動を行うと同時に、月に1回は1週間を通しての全体的な活動も行った。生産活動についても月間スケジュールに盛り込み行った。テレビ接続のカラオケを、毎月の行事の中で使用している

（カラオケはコロナ終息まで中止）

〔個人活動〕

手芸、エアロバイク、ルームランナー、メドマー、リハビリ、塗り絵、音楽鑑賞、DVD鑑賞、オセロ、散歩、園芸活動、編み物、プラモデル、PCゲーム、パズル、CD等々

〔全体活動〕

小城ヨガ、テレビ体操、クッキング、カラオケ、クイズ大会、創作活動、外出行事（ドライブ）、車椅子手入れ、体重測定、生産活動、誕生会、避難訓練、

5. レクリエーション

例年、月毎に季節にあった創作活動やレクリエーション、外出を計画しているが、新型コロナウイルス感染予防対策の為、買い物や食事をパーティーなど自粛しておりレクリエーションや創作活動を中心に、外出はドライブ程度しか行っていない。

- 全体レクリエーション・・・クッキング、8周年記念祭、防災運動会、クイズ大会
風船バレー、野球ゲーム、新年会、ひな祭り会食、小城温泉 サマーフェスティバル、小城シアター、ハロウィン、
- 個別レクリエーション・・・オセロゲーム、頭の体操、園芸、近隣散歩、塗り絵
エアロバイク、ルームランナー、トランプ、プラモデル、パソコンメドマー、タブレットゲーム
- 外出行事・・・沿岸ドライブ、長光園芸術祭見学、陽だまりの丘公園桜見学
- 生産活動・・・オリジナル門松飾り、靴下ハギレ小物、季節の装飾品

6. 食 事

母体施設の厨房(兵庫)より配送してもらった料理を、当センター独自の食器(陶器)を使用して、見た目や盛り付けを工夫し、提供時間や個人の味覚にも留意し提供した。特別食については、脂肪制限食提供の他に、嚥下(飲み込み)の悪い方が増えられ、食事にトロミをつけたり厨房にて刻み食を準備し提供を行っている。カロリー食の方は盛り付け時に少なめに盛り付ける等で対応を行った。

経口摂取が出来ない2名の経管栄養の方には、看護師にて管理対応を行った。

7. 入 浴

9:00 から 11:30 まで、機械浴(2種類)を使用し入浴を行い、一般浴槽の利用はなかった。

8. バイタルチェック

看護師が毎朝、血圧、脈拍、体温等の測定を行い個別にS po2 の測定も行った。送迎の際には家族から当日の体調を尋ね、利用中も様子観察を徹底し利用者の健康管理に努めた。血圧計のマンシエット等、備品に劣化が診られたら、その都度買い替えをおこなっている。

非接触型体温計購入

9. その他

生活介護と短期入所、日中一時支援を併用して利用されている方については、担当者との情報交換等を行い支援の向上に努めた。

日中一時支援では、開所日は8:30~17:30 まで随時受け付けを行っている。

10. 利用者状況及び行事・日課

月	延べ人数	日数	生活介護の主な活動内容	行事
4月	343名	21日	・千葉城花見ドライブ・園芸 ・記念イベントのお茶会 ・久保田駅周辺の散策	8周年記念イベント
5月	337名	22日	・釣り王座決定戦・園芸活動 ・母の日カーネーション作り	2022釣り王座決定戦
6月	337名	22日	・持続可能な社会の取り組み 【防災運動会】・久保氏送別会	防災運動会

			・父の日のバラ作り・職員の送別会	
7月	337名	21日	・七夕飾り作り、飾り付け ・白くまクッキング・職員の送別会	小城 白くまクッキング
8月	363名	22日	・サマーフェスティバル ・小城シアター【ホラー映画】 ・季節の創作	サマーフェスティバル
9月	346名	21日	・雑学クイズ ・秋の共同芸術作品【ハンドラントランランタン】	長光園芸術祭見学
10月	344名	21日	・ハロウィン仮装OGIコレ〜 ・冬の装飾飾り作り・南里氏送別会	ハロウィンレクリエーション
11月	359名	21日	・OGI ヨガ・沿岸ドライブ・周辺散策	沿岸道路ドライブ
12月	337名	23日	・クリスマス装飾・さつまいも団子 ・オリジナル門松作り(生産活動)	お楽しみレクリエーション・オリジナル門松作り
1月	306名	20日	・書初め・2023 新年会 ・お正月遊びレクリエーション	2023 新年会カラオケ大会
2月	359名	20日	・節分レクリエーション ・小城温泉リラクゼーション ・バレンタインクッキング	小城温泉
3月	389名	23日	・ひな祭りレクリエーション福笑い ・ホワイトデークッキング	花見ドライブ陽だまりの丘公園
計	4,157名	257日		

*毎月行事として、避難訓練（月一回）、体重測定、車椅子手入れを行う。

*1～2カ月に一度、外出行事の実施

日 課（月曜日～金曜日）

8:30	職員ミーティング
8:40	迎え出発
9:00	バイタルチェック
	入浴/嚙下体操
12:00	昼食
14:00	テレビ体操、創作活動、生産活動、小城ヨガレクリエーション、リハビリ等
15:30	送り出発
17:30	業務終了

曜日別利用者数

R5年3月31日現在

月	火	水	木	金	合計
19人	16人	19人	19人	18人	91人

利用者居住地別

R5年3月31日現在

佐賀市	多久市	小城市	その他地域 (江北町・白石町)	合計
17人	1人	10人	3人	31人

日中一時支援利用状況

令和4年度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
9人	7人	3人	6人	6人	9人	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
6人	6人	8人	6人	6人	8人	
					合計	80人

XII 事業所内保育所

1. 概 要

令和4年度は、園児3名の通園で、保育士はマンツウマンの保育をおこなった。一年を通して畑で野菜作りをして、毎日、野菜の成長を見ながら自分で採って食べ、これにより食の喜びを知ることができた。7月にはプール遊び、秋には障害者施設の秋祭り、2月には施設の豆まき行事に参加し、3月にはお別れ遠足に行き楽しむことが出来た。

7月には保育所を所管する佐賀県こども未来課から巡回指導があった。

なお、例年2月に行われる県こども未来課の立入調査もあった。

保育所職員は2名で、園児の通園が無い日や保育業務の無い時間帯は施設利用者や日中一時利用者の支援を行った。

2. 受入実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	0	12	22	22	21	22	21	22	20	20	20	23
月極利用延べ人数	0	12	22	21	22	20	16	44	36	36	40	59
一時保育利用延べ人数	10	5	0	1	6	2	0	6	0	4	6	2

施設及び設備の整備

施設及び設備の整備状況

本年度も例年のとおり、電気設備、昇降機、自動ドア等の基本設備の定期点検も含め、給排水設備、給湯設備、故障への修繕・取替えなどに迅速に対応して、利用者の生活に支障をきたさないよう改善・改修に心掛けた。年度を通じて長光園内での新型コロナウイルスの感染と拡大の危惧を排除すべく、県内の感染者の拡大の状況によっては、工事店などの部外者の館内立ち入りを制限するなどして修理の時期をずらすなどの調整を行った。大規模な整備としては、経年劣化による更新が必要となった給湯ボイラーの取替工事を行った。その他、耐用年数超過によるLED（自動体外式除細動器）を支援施設課、サポートセンター課において更新した。また、令和4年度佐賀県「福祉施設のいのちを守る」非常災害対策事業費補助金を受け、豪雨時等に東西玄関からの浸水を防ぐための止水板（着脱式）を購入した。

2階生活介護では、前述のAEDの更新に加え、利用者等の健康維持に活用していたルームランナーの不具合改善が見込めないため、新規のルームランナーを設置した。

最後に、本年度の車輛整備については、小城センターの買い替え時期に来ていた送迎・訪問支援用の軽自動車を入れ替えた。

2. 主な設備・整備等について

(1) 器具備品関係

- ① 来客・職員トイレウォシュレット
- ② 面会用ワンタッチテント1台
- ③ 居室エアコン交換1台
- ④ 防水コードレスPHS2台
- ⑤ 相談業務用ノートパソコンの買い替え3台

(2) 修繕関係

- ① 居室（こぶし）畳の取外し及びベッドの設置のための改修
- ② 西玄関の避難口誘導灯の交換
- ③ 給湯循環ラインポンプ交換
- ④ 小城センター談話室日除けシート設置
- ⑤ 寮母コーナー流し台改修

寄贈物品受納一覧（令和4年度）

月 日	寄贈者名	品名
4月27日	田中真哉	夏みかん1コンテナ
5月10日	石橋清華	額フレーム4個
5月16日	藤瀬想太郎	玉ねぎ1コンテナ
5月24日	宮崎三枝子	蓋つき紙コップ600個 紙コップ1500個
6月7日	幸村一史	メロン5ケース
6月12日	太田一也	米30kg
6月21日	山中歩	漬物2kg
7月11日	福山日出子	オムツ1袋 はくパンツ1袋 オムツM1袋 パット7袋 ワイドシート1袋
7月11日	神埼社協	はくパンツ6袋 パット3袋 オムツ1袋
7月15日	元村敏行	スイカ10個
8月4日	名古屋孝幸	ワカメ11袋
8月11日	礎春美	オムツ1袋
8月14日	内田直美	ブルーベリージャム4kg
8月30日	久保泰宏	野菜ジュース2箱 緑茶3袋
9月20日	高橋浩子	冬瓜1個
10月4日	南里俊治	紙おむつ1袋 はくパンツ1袋 パット1袋

10月14日	松本ユキ子	米 60 kg
10月25日	元村敏行	柿コンテナ 5 箱
10月28日	藤瀬想太郎	米 30 kg
10月28日	やまぐち薬局	みかんコンテナ 4 箱
11月7日	武富喇子	米 30 kg
11月10日	草場敏春	みかんコンテナ 2 箱
12月7日	長生会	雑巾 69 枚 タオル 14 枚
12月7日	田中真哉	みかんコンテナ 1 箱
12月13日	福井理一	もち米 30 kg
12月13日	大渡(消防)	もち米 30 kg
12月15日	末次由朋	米 30 kg
12月19日	藤瀬想太郎	米 30 kg 里芋 1 箱
12月21日	久本自治会長 藤川	ブロッコリー 6 kg
12月22日	江頭真澄	のり 1200 枚
12月25日	三好博美	みかん 2 箱
12月26日	元村敏行	白菜 300 個 大根 150 本
12月28日	木原好典	みかん 10 kg
1月6日	古賀幸也	みかん 12 個
1月16日	元村敏行	白菜 3 コンテナ 大根 3 コンテナ

1月18日	田中真哉	みかん1コンテナ
1月19日	川浪真理子	多久饅頭60個
1月19日	吉田チエ子	大根1コンテナ
1月31日	平河幸枝	タンス1棹 自動体交マット1枚 オムツ用品5袋 衣類30着
3月11日	木原好典	佐賀みかんボーロ19袋
3月30日	吉田浩子	紙パンツ1袋